

第Ⅱ編 生 物 調 査

Ⅱ－1 調査方法

表Ⅱ－1－(1) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.プランクトン調査	4.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		5.11	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		6.14	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
		7.13	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
		8.21	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		9.20	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
		10.18	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
		11.15	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		12.15	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
		1.19	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
		2.14	18	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	同 上	同 上
			5	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	大型動物プランクトンの出現種, 出現量
			5	表層 10m	バンドーン型採水器(6ℓ)を用いて採集	動物, 植物プランクトンの出現種, 出現量, 沈殿量
		3.8	4	0～5, 5～10, 10～20 20～海底上1m	北原式定量ネットNXX-13の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.095mm)	同 上
	2.卵・稚仔調査	4.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	魚卵, 稚仔魚の出現種, 出現量
		5.11	21	表層 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		6.14	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		7.13	4	表層 10m	同 上	同 上
		8.21	21	表層 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		9.20	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		10.18	4	表層 10m	同 上	同 上
		11.15	21	表層 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		12.15	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		1.19	4	表層 10m	同 上	同 上
		2.14	21	表層 10m	同 上	同 上
			2	0～海底上1m	丸特ネットGG54の鉛直曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上
		3.8	4	表層 10m	丸稚ネットGG54の水平曳きにより採集(網目の大きさ0.328mm)	同 上

表Ⅱ－１－(2) 調査方法

調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：東北電力

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	3.底生生物調査	8.22	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器 (採泥面積22×22cm)を用いて 採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用い て採集	メガロベントスの出現種, 出現量
		2.13	18	—	スミス・マッキンタイヤ型採泥器 (採泥面積22×22cm)を用いて 採集, 3回採泥(約7.5ℓ)	マクロベントスの出現種, 出現量
			18	—	新野式ドレッジ(口巾38cm, 高さ9.5cm, 全長45cm)を用い て採集	メガロベントスの出現種, 出現量
	4.潮間帯生物調査	5.9～20	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から 潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		5.9～20	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから 15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		8.2～23	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から 潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		8.2～19	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから 15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		11.4～20	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から 潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		11.4～20	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから 15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.2～20	8	高潮帯 中潮帯 低潮帯 潮下帯	ダイバーによる高潮帯から 潮下帯までの観察及び方形枠採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 生息密度, 現存量
		2.2～20	8	0～15m	ダイバーによる水深0mから 15mまでの観察及び写真撮影	海藻草類, 動物の出現種, 出現量
		2.2～20	8	5,10,15m	ダイバーによる水深5m,10m及び 15m地点の坪刈採集	海藻草類, 動物の出現種, 出現量, 現存量
		5.21～22	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	漁獲物の出現種, 出現量
	5.漁業漁獲調査	5.22～23	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		8.24～25	5 ※ ¹	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		8.24～25	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		— ※ ²	5	—	定置網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		11.13～14	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上
		2.20～21	5	—	底刺網に捕獲された漁獲物を調査	同 上

注1 ※¹: 定置網調査の5月は実施可能な寄磯地点のみ, 8月は実施可能な桐ヶ崎地点及び寄磯地点の2地点で実施した。2 ※²: 実施可能な地点がないため, 実施しなかった。

表Ⅱ－1－(3) 調査方法

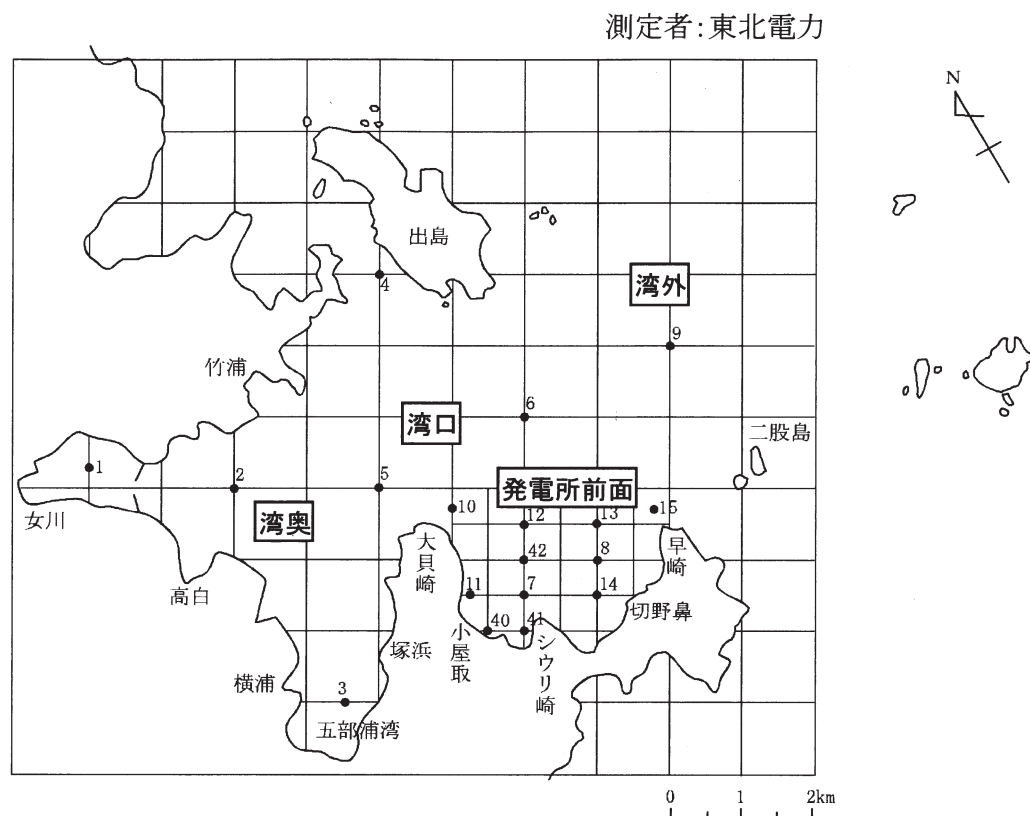
調査期間：平成29年4月～平成30年3月

測定者：宮城県

調査事項		月 日	測点数	観測層	方法	項目
生 物 調 査	1.養殖生物調査	5.17 ～ 6.21	ホヤ … 5	上層 (中層)	現地観察調査, 聞き取りによる調査	種類, 量, 生育状況など
		2.7	カキ … 3 ワカメ ※			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。

Ⅱ－2 調査結果



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－1 植物プランクトン調査位置

表Ⅱ－２－(1) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年4月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4			
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	<i>Skeletonema costatum</i>	190,688 (85.7)	113,537 (73.1)	104,348 (59.9)	23,571 (45.6)	145,543 (72.9)	32,000 (60.7)	291,954 (80.8)	135,000 (74.2)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	4,406 (2.0)	6,716 (4.3)	25,217 (14.5)	8,732 (16.9)	16,957 (8.5)	6,375 (12.1)	16,346 (4.5)	10,615 (5.8)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	6,375 (2.9)	11,658 (7.5)	8,913 (5.1)	8,089 (15.7)	11,848 (5.9)	5,042 (9.6)	16,980 (4.7)	12,692 (7.0)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	5,813 (2.6)	9,504 (6.1)	13,043 (7.5)	3,214 (6.2)	10,109 (5.1)	2,292 (4.3)	13,812 (3.8)	6,231 (3.4)
	<i>Asterionella glacialis</i>	5,063 (2.3)	4,182 (2.7)	8,152 (4.7)	1,607 (3.1)	1,196 (0.6)	1,375 (2.6)	10,517 (2.9)	4,385 (2.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		222,446	155,275	174,186	51,669	199,663	52,711	361,522	181,874
出現種類数		22	20	22	18	19	19	23	19

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	9,293 (71.9)	19,570 (84.3)	33,711 (86.4)	10,125 (79.6)	14,437 (90.3)	19,645 (85.3)	16,875 (81.7)	22,463 (88.5)	16,542 (81.6)	12,414 (80.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,240 (17.3)	2,469 (10.6)	3,487 (8.9)	1,781 (14.0)	581 (3.6)	1,113 (4.8)	1,232 (6.0)	867 (3.4)	1,626 (8.0)	1,517 (9.8)
	<i>Nitzschia pungens</i>	519 (4.0)	145 (0.6)	484 (1.2)	103 (0.8)	145 (0.9)	387 (1.7)	509 (2.5)	79 (0.3)	247 (1.2)	172 (1.1)
	<i>Bacteriastrum</i> spp.	62 (0.5)	109 (0.5)	48 (0.1)	28 (0.2)	249 (1.6)	194 (0.8)	442 (2.1)	788 (3.1)	601 (3.0)	310 (2.0)
	<i>Asterionella glacialis</i>	270 (2.1)	182 (0.8)	218 (0.6)	84 (0.7)	62 (0.4)	97 (0.4)	402 (1.9)	236 (0.9)	141 (0.7)	155 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		12,917	23,228	39,038	12,727	15,991	23,020	20,653	25,370	20,270	15,515
出現種類数		13	14	15	19	11	17	20	14	17	16

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場					
		測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	38,011 (84.8)	20,726 (78.5)	45,855 (89.6)	23,607 (77.4)	9,493 (87.1)	7,094 (81.8)	16,856 (82.3)	7,143 (78.7)	21,258 (72.5)	14,552 (85.1)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,084 (6.9)	1,392 (5.3)	3,084 (6.0)	1,940 (6.4)	678 (6.2)	954 (11.0)	1,502 (7.3)	952 (10.5)	4,621 (15.8)	688 (4.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	268 (0.6)	516 (2.0)	168 (0.3)	1,155 (3.8)	157 (1.4)	249 (2.9)	97 (0.5)	48 (0.5)	616 (2.1)	163 (1.0)
	<i>Bacteriastrum</i> spp.	536 (1.2)	593 (2.2)	469 (0.9)	1,294 (4.2)	36 (0.3)	21 (0.2)	291 (1.4)	155 (1.7)	678 (2.3)	543 (3.2)
	<i>Asterionella glacialis</i>	670 (1.5)	567 (2.1)	603 (1.2)	370 (1.2)	109 (1.0)	114 (1.3)	218 (1.1)	381 (4.2)	524 (1.8)	72 (0.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		44,833	26,413	51,168	30,492	10,895	8,670	20,476	9,073	29,329	17,094
出現種類数		15	21	11	20	14	14	17	13	16	17

区分		発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	43,946 (87.8)	16,298 (85.0)	7,000 (40.5)		21,481 (81.3)	2,563 (71.6)	24,574 (81.2)	21,044 (84.5)	43,173 (84.5)	29,846 (79.7)
	<i>Skeletonema costatum</i>	2,550 (5.1)	1,172 (6.1)	7,554 (43.7)		2,432 (9.2)	422 (11.8)	2,872 (9.5)	985 (4.0)	3,486 (6.8)	2,636 (7.0)
	<i>Nitzschia pungens</i>	294 (0.6)	84 (0.4)	391 (2.3)		753 (2.8)	45 (1.3)	287 (0.9)	828 (3.3)	1,140 (2.2)	1,190 (3.2)
	<i>Bacteriastrum</i> spp.	229 (0.5)	186 (1.0)	358 (2.1)		782 (3.0)	143 (4.0)	191 (0.6)	532 (2.1)	469 (0.9)	574 (1.5)
	<i>Asterionella glacialis</i>	360 (0.7)	233 (1.2)	358 (2.1)		58 (0.2)	23 (0.6)	128 (0.4)	118 (0.5)	737 (1.4)	680 (1.8)
出現細胞数(細胞/ℓ)		50,075	19,172	17,289		26,433	3,578	30,254	24,917	51,085	37,427
出現種類数		20	19	16		17	13	16	15	16	21

区分		発電所前面海域					
		St.40		St.41		St.42	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	1,135 (65.0)		7,284 (69.3)		14,069 (85.4)	5,104 (63.5)
	<i>Skeletonema costatum</i>	195 (11.2)		2,109 (20.1)		448 (2.7)	1,502 (18.7)
	<i>Nitzschia pungens</i>	86 (4.9)		447 (4.3)		103 (0.6)	344 (4.3)
	<i>Bacteriastrum</i> spp.	43 (2.5)		256 (2.4)		293 (1.8)	190 (2.4)
	<i>Asterionella glacialis</i>	16 (0.9)		53 (0.5)		259 (1.6)	199 (2.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)		1,745		10,516		16,474	8,036
出現種類数		18		15		13	16

調査年月日:平成29年6月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4			
項目		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros radicans</i>	49,704 (69.3)	5,617 (62.4)	11,937 (69.3)	6,642 (60.3)	41,325 (76.7)	18,930 (67.5)	13,895 (68.4)	4,441 (59.2)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	4,828 (6.7)	546 (6.1)	821 (4.8)	460 (4.2)	2,485 (4.6)	2,163 (7.7)	537 (2.6)	488 (6.5)
	<i>Nitzschia pungens</i>	1,278 (1.8)	656 (7.3)	884 (5.1)	919 (8.3)	2,911 (5.4)	1,014 (3.6)	1,705 (8.4)	257 (3.4)
	<i>Chaetoceros affine</i>	1,633 (2.3)	568 (6.3)	884 (5.1)	627 (5.7)	1,988 (3.7)	1,623 (5.8)	1,453 (7.2)	385 (5.1)
	<i>Chaetoceros laciniosum</i>	1,136 (1.6)	55 (0.6)	63 (0.4)	418 (3.8)	1,136 (2.1)	744 (2.7)	758 (3.7)	77 (1.0)
出現細胞数(細胞/ℓ)		71,698	9,004	17,227	11,009	53,861	28,027	20,307	7,501
出現種類数		19	20	16	18	19	20	17	17

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－２－(2) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Nitzschia pungens</i>	136 (35.1)	72 (11.9)	68 (21.4)	43 (18.5)	42 (27.5)	54 (20.3)	92 (36.4)	72 (20.1)
	<i>Cerataulina pelagica</i>	68 (17.6)	153 (25.2)	57 (17.9)	60 (25.9)	25 (16.3)	54 (20.3)	34 (13.4)	90 (25.1)
	<i>Leptocylindrus minimus</i>	60 (15.5)	174 (28.7)	69 (21.7)	43 (18.5)	29 (19.0)	60 (22.6)	42 (16.6)	56 (15.6)
	<i>Hemiaulus sinensis</i>	9 (2.3)	65 (10.7)	27 (8.5)	41 (17.7)	4 (2.6)	20 (7.5)	5 (2.0)	32 (8.9)
	<i>Chaetoceros affine</i>	13 (3.4)	31 (5.1)	25 (7.9)	5 (2.2)	6 (3.9)	20 (7.5)	23 (9.1)	37 (10.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)		387	607	318	232	153	266	253	359
出現種類数		20	23	22	15	18	20	18	23

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros distans</i>	37,297 (40.0)	18,147 (46.6)	42,230 (48.6)	14,189 (43.1)	3,363 (52.0)	1,545 (41.5)	9,105 (44.2)	587 (50.3)	3,743 (32.1)	360 (48.8)
	<i>Nitzschia</i> spp.	47,722 (51.2)	15,985 (41.0)	38,649 (44.5)	15,270 (46.4)	1,596 (24.7)	300 (8.1)	7,471 (36.3)	204 (17.5)	6,796 (58.2)	62 (8.4)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,089 (3.3)	2,432 (6.2)	1,014 (1.2)	1,419 (4.3)	123 (1.9)	150 (4.0)	506 (2.5)	80 (6.9)	265 (2.3)	44 (6.0)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	1,467 (1.6)	734 (1.9)	1,892 (2.2)	642 (1.9)	393 (6.1)	255 (6.9)	973 (4.7)	80 (6.9)	199 (1.7)	25 (3.4)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	1,197 (1.3)	386 (1.0)	68 (0.1)	34 (0.1)	491 (7.6)	585 (15.7)	545 (2.6)	50 (4.3)	66 (0.6)	47 (6.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		93,184	38,978	86,860	32,939	6,463	3,722	20,603	1,167	11,674	737
出現種類数		15	17	16	16	15	16	17	22	16	21

区分		発電所周辺海域								発電所前面海域	
		湾口		湾外		養殖漁場					
		測点	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros distans</i>	49,500 (59.6)	633 (31.5)	674 (19.2)	294 (36.8)	8,446 (24.2)	45,777 (55.6)	15,608 (59.3)	966 (38.6)	10,107 (39.1)	749 (53.0)
	<i>Nitzschia</i> spp.	25,286 (30.5)	925 (46.0)	1,305 (37.3)	224 (28.0)	17,230 (49.3)	24,054 (29.2)	7,973 (30.3)	810 (32.3)	13,755 (53.2)	237 (16.8)
	<i>Skeletonema costatum</i>	3,964 (4.8)	292 (14.5)	805 (23.0)	127 (15.9)	6,892 (19.7)	10,000 (12.1)	1,284 (4.9)	492 (19.6)	148 (0.6)	123 (8.7)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	1,339 (1.6)	33 (1.6)	294 (8.4)	43 (5.4)	574 (1.6)	912 (1.1)	473 (1.8)	33 (1.3)	542 (2.1)	15 (1.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	696 (0.8)	29 (1.4)	44 (1.3)	30 (3.8)	574 (1.6)	642 (0.8)	338 (1.3)	69 (2.8)	99 (0.4)	84 (5.9)
出現細胞数(細胞/ℓ)		82,993	2,010	3,502	800	34,932	82,371	26,333	2,505	25,858	1,414
出現種類数		19	16	18	20	14	18	18	18	21	21

区分		発電所前面海域							
		St.8		St.11		St.12		St.13	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros distans</i>	5,854 (40.7)	354 (21.7)	2,973 (44.3)		1,335 (28.1)	848 (57.6)	8,168 (42.9)	543 (57.8)
	<i>Nitzschia</i> spp.	6,646 (46.2)	589 (36.1)	2,992 (44.6)		3,014 (63.5)	133 (9.0)	6,426 (33.8)	188 (20.0)
	<i>Skeletonema costatum</i>	443 (3.1)	289 (17.7)	249 (3.7)		52 (1.1)	74 (5.0)	1,239 (6.5)	18 (1.9)
	<i>Chaetoceros compressum</i>	316 (2.2)	54 (3.3)	96 (1.4)		17 (0.4)	99 (6.7)	1,394 (7.3)	76 (8.1)
	<i>Chaetoceros</i> spp.	111 (0.8)	129 (7.9)	105 (1.6)		29 (0.6)	113 (7.7)	658 (3.5)	13 (1.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,399	1,632	6,707		4,749	1,473	19,018	939
出現種類数		17	20	13		16	20	21	19

区分		発電所前面海域			
		St.40		St.41	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻 <i>Chaetoceros distans</i>	191 (31.3)		971 (65.2)	
	<i>Nitzschia</i> spp.	248 (40.6)		261 (17.5)	
	<i>Skeletonema costatum</i>	58 (9.5)		54 (3.6)	
	<i>Chaetoceros compressum</i>	6 (1.0)		15 (1.0)	
	<i>Chaetoceros</i> spp.	9 (1.5)		64 (4.3)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		611		1,489	
出現種類数		19		17	

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		湾奥		湾外		養殖漁場			
		St.2	St.9	St.4	St.7				
主な出現種	珪藻	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
	<i>Nitzschia pungens</i>	3,303 (20.6)	1,801 (14.2)	10,505 (24.9)	1,710 (9.2)	5,623 (25.6)	1,338 (15.0)	4,877 (23.1)	3,628 (12.7)
	<i>Bacteriastrium furcatum</i>	3,547 (22.1)	1,698 (13.4)	8,069 (19.2)	3,090 (16.6)	4,258 (19.4)	1,544 (17.3)	5,350 (25.3)	3,195 (11.2)
	<i>Chaetoceros radicans</i>	514 (3.2)	2,779 (21.9)	5,848 (13.9)	2,940 (15.8)	1,723 (7.8)	1,441 (16.1)	4,020 (19.0)	8,123 (28.4)
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	2,681 (16.7)	1,132 (8.9)	2,329 (5.5)	1,770 (9.5)	1,918 (8.7)	840 (9.4)	1,034 (4.9)	1,949 (6.8)
	<i>Asterionella glacialis</i>	812 (5.1)	489 (3.9)	1,733 (4.1)	960 (5.1)	585 (2.7)	429 (4.8)	709 (3.4)	2,870 (10.0)
	出現細胞数(細胞/ℓ)	16,014	12,684	42,132	18,660	21,961	8,928	21,106	28,647
出現種類数		26	29	31	26	25	22	25	23

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(3) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分		発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				St.2		St.9		St.4					
採集層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	22,879 (78.6)	56,759 (97.2)	36,981 (95.6)	41,280 (92.2)	41,656 (97.9)	27,273 (94.5)	5,195 (58.9)	4,560 (76.4)			
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,763 (6.1)	598 (1.0)	288 (0.7)	1,013 (2.3)	108 (0.3)	545 (1.9)	426 (4.8)	610 (10.2)			
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,086 (3.7)	72 (0.1)	283 (0.7)	547 (1.2)	126 (0.3)	87 (0.3)	1,056 (12.0)	106 (1.8)			
		<i>Chaetoceros affine</i>	805 (2.8)	86 (0.1)	159 (0.4)	307 (0.7)	86 (0.2)	62 (0.2)	414 (4.7)	163 (2.7)			
		<i>Bacteriastrium furcatum</i>	128 (0.4)	151 (0.3)	221 (0.6)	422 (0.9)	99 (0.2)	226 (0.8)	449 (5.1)	134 (2.2)			
出現細胞数(細胞/ℓ)			29,091	58,378	38,670	44,777	42,562	28,871	8,820	5,971			
出現種類数			20	21	35	34	29	27	26	19			

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域										
			測点	湾奥				湾口					
				St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	40,163 (48.0)	13,878 (53.2)	71,510 (93.3)	15,551 (82.3)	121,768 (61.1)	106,286 (68.0)	60,000 (91.4)	76,380 (82.7)	153,175 (62.7)	102,257 (67.5)	
		<i>Chaetoceros debile</i>	36,286 (43.4)	10,102 (38.7)	2,429 (3.2)	2,286 (12.1)	62,822 (31.5)	40,490 (25.9)	3,705 (5.6)	13,489 (14.6)	79,579 (32.6)	42,792 (28.2)	
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,347 (1.6)	388 (1.5)	388 (0.5)	107 (0.6)	1,530 (0.8)	2,980 (1.9)	95 (0.1)	350 (0.4)	1,496 (0.6)	1,297 (0.9)	
		<i>Nitzschia pungens</i>	286 (0.3)	143 (0.5)	133 (0.2)	173 (0.9)	1,836 (0.9)	490 (0.3)	147 (0.2)	117 (0.1)	1,396 (0.6)	525 (0.3)	
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	816 (1.0)	194 (0.7)	265 (0.3)	15 (0.1)	918 (0.5)	245 (0.2)	400 (0.6)	307 (0.3)	1,396 (0.6)	370 (0.2)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			83,673	26,083	76,683	18,903	199,427	156,408	65,644	92,411	244,474	151,533	
出現種類数			22	19	21	18	24	24	21	25	19	18	

項目		採集層	発電所周辺海域										発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場							
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7			
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	71,527 (94.7)	28,923 (63.4)	32,030 (81.3)	59,838 (72.8)	84,136 (67.6)	50,469 (81.0)	116,873 (66.8)	13,837 (68.1)	202,257 (79.0)	331,776 (79.9)		
		<i>Chaetoceros debile</i>	2,322 (3.1)	14,301 (31.3)	4,654 (11.8)	16,541 (20.1)	33,450 (26.9)	9,228 (14.8)	49,972 (28.6)	5,418 (26.6)	47,798 (18.7)	69,048 (16.6)		
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	251 (0.3)	414 (0.9)	60 (0.2)	973 (1.2)	1,224 (1.0)	110 (0.2)	1,071 (0.6)	184 (0.9)	1,469 (0.6)	3,024 (0.7)		
		<i>Nitzschia pungens</i>	429 (0.6)	40 (0.1)	257 (0.7)	304 (0.4)	1,428 (1.1)	173 (0.3)	1,224 (0.7)	61 (0.3)	1,210 (0.5)	864 (0.2)		
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	89 (0.1)	227 (0.5)	68 (0.2)	547 (0.7)	816 (0.7)	690 (1.1)	1,326 (0.8)	102 (0.5)	259 (0.1)	2,232 (0.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		75,498	45,634	39,411	82,199	124,389	62,317	174,846	20,331	256,060	415,224			
出現種類数		20	23	21	25	21	19	25	20	21	26			

項目		区分	発電所前面海域											
			測点		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			採集層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	151,487 (57.4)	34,287 (69.5)	158,495 (57.1)		131,156 (79.4)	97,848 (84.7)	201,250 (83.2)	47,787 (87.9)	128,432 (93.2)	30,394 (84.8)		
		<i>Chaetoceros debile</i>	90,319 (34.2)	12,580 (25.5)	102,013 (36.8)		24,206 (14.7)	12,600 (10.9)	28,288 (11.7)	5,119 (9.4)	5,907 (4.3)	4,380 (12.2)		
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,106 (1.2)	197 (0.4)	1,921 (0.7)		617 (0.4)	1,512 (1.3)	2,088 (0.9)	185 (0.3)	556 (0.4)	248 (0.7)		
		<i>Nitzschia pungens</i>	3,504 (1.3)	309 (0.6)	336 (0.1)		864 (0.5)	144 (0.1)	2,829 (1.2)	25 (0.0)	139 (0.1)	44 (0.1)		
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,035 (0.4)	562 (1.1)	2,786 (1.0)		401 (0.2)	720 (0.6)	2,357 (1.0)	168 (0.3)	365 (0.3)	102 (0.3)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			263,790	49,331	277,462		165,115	115,506	241,831	54,380	137,795	35,854		
出現種類数			24	23	22		24	24	20	19	18	18		

項目		区分	発電所前面海域					
		測点	St.40		St.41		St.42	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Thalassiosira mala</i>	118,140 (84.2)		200,607 (89.8)		353,376 (87.3)	238,464 (76.2)
		<i>Chaetoceros debile</i>	16,094 (11.5)		18,801 (8.4)		37,152 (9.2)	65,520 (20.9)
		<i>Chaetoceros constrictum</i>	1,120 (0.8)		324 (0.1)		648 (0.2)	360 (0.1)
		<i>Nitzschia pungens</i>	206 (0.1)		185 (0.1)		1,872 (0.5)	1,368 (0.4)
		<i>Chaetoceros subsecundum</i>	413 (0.3)		1,204 (0.5)		216 (0.1)	1,440 (0.5)
出現細胞数(細胞/ℓ)			140,333		223,297		404,856	313,056
出現種類数			19		15		22	18

調査年月日:平成29年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
		測点	湾奥		湾外		養殖漁場				
			St.2		St.9		St.4		St.7		
主な出現種	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
	珪藻 <i>Asterionella glacialis</i>	2,238 (16.0)	590 (6.7)	3,237 (61.7)	1,925 (53.4)	4,403 (36.9)	1,339 (37.9)	14,321 (65.1)	5,310 (39.6)		
	<i>Chaetoceros debile</i>	1,628 (11.6)	1,557 (17.7)	666 (12.7)	624 (17.3)	2,997 (25.1)	883 (25.0)	3,362 (15.3)	4,291 (32.0)		
	<i>Chaetoceros sociale</i>	3,515 (25.1)	2,738 (31.0)	213 (4.1)	160 (4.4)	1,683 (14.1)	320 (9.1)	999 (4.5)	1,156 (8.6)		
	<i>Chaetoceros constrictum</i>	3,533 (25.2)	2,000 (22.7)	55 (1.0)	27 (0.7)	925 (7.8)	297 (8.4)	1,205 (5.5)	380 (2.8)		
	<i>Chaetoceros subsecundum</i>	1,221 (8.7)	984 (11.2)	148 (2.8)	99 (2.7)	647 (5.4)	281 (8.0)	412 (1.9)	426 (3.2)		
出現細胞数(細胞/ℓ)		14,021	8,819	5,248	3,607	11,930	3,533	21,998	13,406		
出現種類数		17	15	14	15	15	12	18	15		

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(4) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成30年1月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
		測点	湾奥		湾外		養殖漁場			
		採集層	St.2		St.9		St.4		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	<i>Asterionella glacialis</i>	2,256 (52.1)	897 (42.9)	21,045 (63.5)	5,288 (61.4)	4,851 (54.5)	1,491 (63.9)	7,248 (61.3)	2,900 (49.2)	
	<i>Chaetoceros debile</i>	153 (3.5)	293 (14.0)	5,275 (15.9)	1,487 (17.3)	2,002 (22.5)	497 (21.3)	2,192 (18.5)	1,091 (18.5)	
	<i>Chaetoceros sociale</i>	115 (2.7)	155 (7.4)	1,906 (5.8)	191 (2.2)	296 (3.3)	35 (1.5)	86 (0.7)	953 (16.2)	
	<i>Nitzschia pungens</i>	476 (11.0)	46 (2.2)	801 (2.4)	404 (4.7)	513 (5.8)	55 (2.4)	552 (4.7)	97 (1.6)	
	<i>Skeletonema costatum</i>	391 (9.0)	276 (13.2)	442 (1.3)	361 (4.2)	424 (4.8)	17 (0.7)	828 (7.0)	35 (0.6)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		4,331	2,090	33,141	8,613	8,907	2,333	11,821	5,891	
出現種類数		20	20	23	18	21	17	17	17	

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	Asterionella glacialis	12,488 (18.7)	2,537 (15.1)	62,554 (70.6)	25,625 (73.7)	55,884 (70.4)	26,028 (62.0)	5,667 (51.7)	45,973 (67.8)	66,323 (74.0)	29,298 (53.2)	
	Chaetoceros debile	31,024 (46.5)	7,317 (43.4)	10,496 (11.9)	3,899 (11.2)	5,199 (6.5)	6,865 (16.4)	1,077 (9.8)	8,615 (12.7)	7,981 (8.9)	9,632 (17.5)	
	Chaetoceros sociale	8,455 (12.7)	4,293 (25.5)	1,994 (2.3)	596 (1.7)	1,603 (2.0)	3,978 (9.5)	510 (4.7)	6,371 (9.4)	5,508 (6.1)	8,669 (15.7)	
	Thalassiosira nordenskiöldii	10,537 (15.8)	2,016 (12.0)	5,178 (5.8)	1,560 (4.5)	4,765 (6.0)	806 (1.9)	510 (4.7)	1,086 (1.6)	1,799 (2.0)	2,729 (5.0)	
	Skeletonema costatum	2,081 (3.1)	163 (1.0)	2,029 (2.3)	1,213 (3.5)	4,159 (5.2)	2,054 (4.9)	1,445 (13.2)	1,448 (2.1)	2,136 (2.4)	1,365 (2.5)	
出現細胞数(細胞/ℓ)		66,700	16,847	88,547	34,769	79,376	41,948	10,964	67,854	89,677	55,083	
出現種類数		15	12	15	21	17	16	20	18	18	15	

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
		測点	湾口		湾外		養殖漁場					
		採集層	St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	38,095 (46.9)	29,712 (68.8)	80,065 (61.6)	19,844 (45.3)	14,829 (49.2)	6,943 (62.2)	6,192 (51.3)	15,604 (70.3)	56,987 (69.7)	37,651 (67.4)
		<i>Chaetoceros debile</i>	8,163 (10.0)	4,040 (9.4)	30,057 (23.1)	9,475 (21.6)	943 (3.1)	439 (3.9)	1,784 (14.8)	2,972 (13.4)	4,085 (5.0)	9,272 (16.6)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	15,129 (18.6)	5,430 (12.6)	5,312 (4.1)	10,279 (23.5)	6,829 (22.7)	341 (3.1)	2,519 (20.9)	520 (2.3)	4,953 (6.1)	1,639 (2.9)
		<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	3,592 (4.4)	348 (0.8)	2,980 (2.3)	358 (0.8)	5,203 (17.3)	2,049 (18.4)	61 (0.5)	464 (2.1)	3,370 (4.1)	1,311 (2.3)
		<i>Skeletonema costatum</i>	10,122 (12.5)	1,368 (3.2)	3,109 (2.4)	1,385 (3.2)	488 (1.6)	309 (2.8)	394 (3.3)	84 (0.4)	4,238 (5.2)	2,388 (4.3)
出現細胞数(細胞/ℓ)			81,225	43,201	130,041	43,799	30,145	11,154	12,073	22,188	81,803	55,879
出現種類数			18	17	17	14	12	13	16	16	18	18

項目		採集層	発電所前面海域									
			St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	30,041 (62.7)	61,510 (72.2)	46,444 (59.6)		87,652 (65.3)	61,645 (66.8)	219,739 (69.2)	72,486 (73.7)	63,909 (63.1)	35,312 (70.2)
		<i>Chaetoceros debile</i>	4,082 (8.5)	9,991 (11.7)	9,940 (12.8)		13,003 (9.7)	14,127 (15.3)	39,343 (12.4)	10,703 (10.9)	13,870 (13.7)	6,734 (13.4)
		<i>Chaetoceros sociale</i>	1,524 (3.2)	7,385 (8.7)	10,650 (13.7)		14,448 (10.8)	4,816 (5.2)	9,609 (3.0)	6,081 (6.2)	4,895 (4.8)	2,505 (5.0)
		<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	4,517 (9.4)	999 (1.2)	1,893 (2.4)		7,144 (5.3)	1,806 (2.0)	12,510 (3.9)	3,081 (3.1)	5,575 (5.5)	534 (1.1)
		<i>Skeletonema costatum</i>	4,898 (10.2)	2,085 (2.4)	1,420 (1.8)		5,779 (4.3)	3,853 (4.2)	19,399 (6.1)	1,135 (1.2)	3,161 (3.1)	2,710 (5.4)
出現細胞数(細胞/ℓ)			47,891	85,184	77,934		134,325	92,226	317,552	98,292	101,235	50,280
出現種類数			15	15	16		19	16	18	20	20	15

項目		区分	発電所前面海域						
			測点	St.40		St.41		St.42	
				採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	9,504 (61.5)		15,554 (73.8)		40,443 (69.2)	34,194 (65.4)	
		<i>Chaetoceros debile</i>	1,686 (10.9)		994 (4.7)		6,230 (10.7)	6,662 (12.7)	
		<i>Chaetoceros sociale</i>	1,852 (12.0)		2,182 (10.4)		4,034 (6.9)	2,488 (4.8)	
		<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	294 (1.9)		626 (3.0)		1,634 (2.8)	2,649 (5.1)	
		<i>Skeletonema costatum</i>	1,277 (8.3)		346 (1.6)		1,838 (3.1)	2,247 (4.3)	
出現細胞数(細胞/ℓ)			15,459		21,073		58,469	52,313	
出現種類数			20		14		16	16	

調査年月日:平成30年3月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.9		St.4		St.7
主な出現種	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
	<i>Skeletonema costatum</i>	28,515 (42.7)	7,774 (28.1)	17,822 (25.4)	4,146 (19.5)	23,160 (40.3)	5,902 (36.8)	8,045 (27.8)	5,057 (30.3)	
	<i>Asterionella glacialis</i>	7,789 (11.7)	7,132 (25.8)	13,069 (18.7)	6,488 (30.5)	2,880 (5.0)	2,683 (16.7)	7,978 (27.5)	2,226 (13.3)	
	<i>Chaetoceros debile</i>	5,017 (7.5)	4,528 (16.4)	14,785 (21.1)	3,171 (14.9)	11,400 (19.8)	3,585 (22.4)	2,816 (9.7)	3,698 (22.1)	
	<i>Chaetoceros sociale</i>	5,809 (8.7)	1,811 (6.5)	1,122 (1.6)	2,341 (11.0)	7,080 (12.3)	512 (3.2)	1,006 (3.5)	1,811 (10.8)	
	<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	6,997 (10.5)	906 (3.3)	3,960 (5.7)	585 (2.8)	1,680 (2.9)	415 (2.6)	2,279 (7.9)	679 (4.1)	
	出現細胞数(細胞/ℓ)	66,832	27,670	70,063	21,242	57,480	16,040	28,962	16,715	
	出現種数	24	25	25	21	21	19	22	20	

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－2－(5) プランクトン調査結果(植物)

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域										発電所前海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			測点	St.2		St.5		St.9		St.4				St.7
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros sociale</i>	292,800 (45.2)	352,320 (46.8)	320,640 (54.1)	587,520 (57.4)	387,840 (43.3)	710,400 (55.3)	531,840 (65.8)	247,680 (56.6)	328,320 (53.7)	357,120 (47.2)		
		<i>Chaetoceros radicans</i>	122,880 (19.0)	168,960 (22.4)	115,200 (19.4)	176,640 (17.3)	299,520 (33.4)	284,160 (22.1)	92,160 (11.4)	30,720 (7.0)	96,000 (15.7)	192,000 (25.4)		
		<i>Rhizosolenia fragilissima</i>	72,960 (11.3)	80,640 (10.7)	67,200 (11.3)	119,040 (11.6)	36,480 (4.1)	72,960 (5.7)	55,680 (6.9)	64,320 (14.7)	58,560 (9.6)	71,040 (9.4)		
		<i>Chaetoceros compressum</i>	37,440 (5.8)	25,920 (3.4)	9,600 (1.6)	19,200 (1.9)	24,960 (2.8)	19,200 (1.5)	18,240 (2.3)	2,880 (0.7)	23,040 (3.8)	26,880 (3.6)		
		<i>Skeletonema costatum</i>	16,320 (2.5)	18,240 (2.4)	28,800 (4.9)	15,360 (1.5)	13,440 (1.5)	24,960 (1.9)	18,240 (2.3)	4,800 (1.1)	17,280 (2.8)	21,120 (2.8)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			648,000	752,640	592,320	1,023,360	896,640	1,284,480	808,320	437,760	611,520	756,480		
出現種類数			27	22	20	18	19	22	25	18	23	19		

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場			
			測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Chaetoceros distans</i>	191,040 (16.8)	1,200 (1.1)	401,280 (39.0)	1,800 (3.1)	178,560 (24.3)	120 (0.4)	150,720 (30.5)	4,080 (6.3)	167,040 (28.0)	900 (4.0)
		Thalassiosiraceae	228,480 (20.1)	12,000 (11.2)	124,800 (12.1)	3,960 (6.8)	39,360 (5.4)	2,520 (7.8)	29,760 (6.0)	4,080 (6.3)	48,000 (8.1)	1,980 (8.7)
	クラゲ	CRYPTOPHYCEAE	155,520 (13.7)	20,400 (19.0)	81,600 (7.9)	4,800 (8.3)	36,480 (5.0)	5,040 (15.6)	57,600 (11.7)	7,680 (11.8)	88,320 (14.8)	1,920 (8.5)
	珪藻	<i>Nitzschia</i> spp.	66,240 (5.8)	2,400 (2.2)	85,440 (8.3)	2,280 (3.9)	103,680 (14.1)	1,320 (4.1)	83,520 (16.9)	2,760 (4.3)	60,480 (10.1)	1,560 (6.9)
		<i>Chaetoceros</i> spp.	138,240 (12.2)	4,320 (4.0)	98,880 (9.6)	240 (0.4)	92,160 (12.5)	240 (0.7)	14,400 (2.9)	480 (0.7)	11,520 (1.9)	600 (2.6)
出現細胞数(細胞/ℓ)			1,136,160	107,160	1,028,160	58,080	735,360	32,280	493,920	64,860	596,160	22,650
出現種類数			26	23	23	29	22	25	25	23	24	28

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		採集層	発電所周辺海域										発電所前海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	Thalassiosiraceae	115,680 (37.5)	129,600 (43.4)	251,520 (40.8)	245,760 (44.8)	131,520 (25.8)	127,680 (24.4)	138,240 (40.1)	126,720 (32.2)	264,960 (26.0)	270,720 (39.1)		
		<i>Chaetoceros debile</i>	76,320 (24.7)	58,560 (19.6)	168,000 (27.3)	182,400 (33.2)	198,720 (39.1)	198,720 (37.9)	95,040 (27.6)	123,360 (31.3)	493,440 (48.5)	206,400 (29.8)		
		<i>Chaetoceros sociale</i>	19,680 (6.4)	16,320 (5.5)	74,880 (12.1)	10,560 (1.9)	57,600 (11.3)	56,640 (10.8)	17,280 (5.0)	28,800 (7.3)	67,200 (6.6)	83,520 (12.0)		
		<i>Skeletonema costatum</i>	37,440 (12.1)	43,200 (14.5)	40,320 (6.5)	37,440 (6.8)	24,960 (4.9)	20,160 (3.8)	24,960 (7.2)	23,040 (5.9)	46,080 (4.5)	27,840 (4.0)		
		<i>Detonula pumila</i>	1,920 (0.6)	7,200 (2.4)	10,560 (1.7)	13,440 (2.4)	20,160 (4.0)	29,760 (5.7)	10,560 (3.1)	20,640 (5.2)	21,120 (2.1)	1,920 (0.3)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			308,640	298,560	616,320	549,120	508,800	524,160	344,640	393,600	1,017,600	693,120		
出現種類数			25	27	24	18	17	24	25	31	24	28		

調査年月日:平成30年2月14日

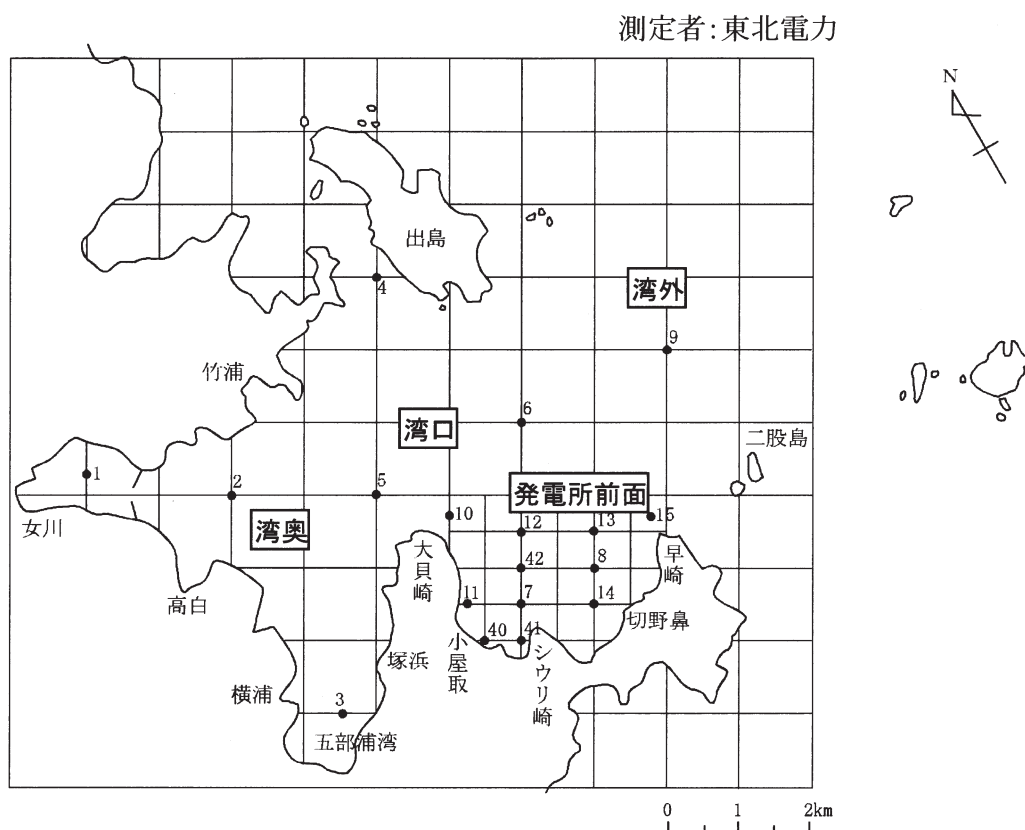
調査方法:バンドーン型採水器による採水法

項目		採集層	発電所周辺海域										発電所前海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			測点	St.2		St.5		St.9		St.4		St.7		
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	珪藻	<i>Asterionella glacialis</i>	96,000 (40.3)	145,920 (54.7)	128,640 (47.9)	93,120 (41.4)	126,720 (39.4)	81,600 (32.4)	42,240 (29.6)	50,880 (33.7)	180,480 (43.8)	216,960 (50.0)		
	クラゲ	CRYPTOPHYCEAE	77,280 (32.5)	51,840 (19.4)	48,480 (18.1)	34,800 (15.5)	32,160 (10.0)	39,840 (15.8)	18,240 (12.8)	43,200 (28.6)	73,920 (17.9)	55,200 (12.7)		
	珪藻	<i>Chaetoceros sociale</i>	18,240 (7.7)	12,960 (4.9)	20,640 (7.7)	18,240 (8.1)	52,800 (16.4)	27,360 (10.9)	18,000 (12.6)	3,360 (2.2)	41,760 (10.1)	46,560 (10.7)		
		<i>Chaetoceros debile</i>	7,200 (3.0)	14,880 (5.6)	16,800 (6.3)	20,640 (9.2)	33,600 (10.4)	44,160 (17.5)	24,960 (17.5)	17,280 (11.4)	31,680 (7.7)	38,400 (8.8)		
		<i>Thalassiosira nordenskiöldii</i>	1,920 (0.8)	5,280 (2.0)	18,240 (6.8)	14,880 (6.6)	8,640 (2.7)	7,680 (3.0)	7,200 (5.1)	1,920 (1.3)	28,320 (6.9)	15,360 (3.5)		
出現細胞数(細胞/ℓ)			238,080	266,880	268,320	224,880	321,600	252,000	142,560	151,200	411,840	433,920		
出現種類数			16	21	18	21	22	18	21	18	21	25		

注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－２ 動物プランクトン調査位置

表Ⅱ－3－(1) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年4月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目			発電所周辺海域						発電所前面海域		
			湾奥		湾外		養殖漁場				
			St.2		St.9		St.4		St.7		
採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.8 (47.5)	13.4 (56.5)	17.5 (75.4)	5.7 (73.1)	23.0 (76.2)	3.9 (72.2)	14.6 (47.1)	5.5 (50.5)	
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (13.8)	4.7 (19.8)	0.3 (1.3)	—	—	0.1 (1.9)	1.0 (3.2)	0.6 (5.5)	
	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.4 (5.0)	+	0.4 (1.7)	0.1 (1.3)	0.4 (1.3)	0.1 (1.9)	4.4 (14.2)	0.7 (6.4)	
		甲殻	Copepodite of <i>Pseudocalanus</i>	0.6 (7.5)	0.1 (0.4)	0.5 (2.2)	0.1 (1.3)	0.4 (1.3)	—	2.5 (8.1)	0.7 (6.4)
			Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (3.8)	+	1.9 (8.2)	0.9 (11.5)	0.7 (2.3)	+	0.3 (1.0)	—
出現個体数 (個体/ℓ)			8.0	23.7	23.2	7.8	30.2	5.4	31.0	10.9	
出現種類数			16	31	23	14	22	20	22	20	

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目 採集層			発電所周辺海域									
			湾奥				湾口					
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
			0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	19.9 (26.8)	38.6 (36.8)	55.1 (40.9)	20.5 (35.5)	32.7 (46.4)	14.5 (40.7)	26.5 (50.9)	24.2 (42.3)	41.9 (43.1)	19.8 (37.3)
	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	5.9 (7.9)	9.5 (9.1)	24.2 (18.0)	9.6 (16.6)	9.3 (13.2)	7.0 (19.7)	11.0 (21.1)	5.1 (8.9)	22.3 (22.9)	9.5 (17.9)
	纖毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	3.1 (4.2)	5.9 (5.6)	13.3 (9.9)	3.7 (6.4)	2.5 (3.5)	2.7 (7.6)	7.2 (13.8)	11.6 (20.3)	8.5 (8.7)	7.3 (13.7)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	1.2 (1.6)	2.3 (2.2)	7.3 (5.4)	3.7 (6.4)	6.2 (8.8)	2.7 (7.6)	4.8 (9.2)	6.7 (11.7)	4.2 (4.3)	4.3 (8.1)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	35.2 (47.4)	30.0 (28.6)	15.1 (11.2)	9.3 (16.1)	4.0 (5.7)	0.3 (0.8)	0.5 (1.0)	—	1.6 (1.6)	0.4 (0.8)
出現個体数 (個体/ℓ)			74.3	104.8	134.6	57.7	70.5	35.6	52.1	57.2	97.3	53.1
出現種類数			18	24	21	26	25	19	14	25	19	21

区分 測点 項目			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
採集層			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	9.7 (35.1)	12.6 (40.1)	15.1 (52.1)	24.8 (47.0)	27.1 (54.2)	29.2 (57.5)	43.9 (53.5)	10.7 (46.9)	46.2 (48.9)	22.3 (31.5)
	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	5.7 (20.7)	4.1 (13.1)	7.1 (24.5)	7.8 (14.8)	1.9 (3.8)	6.2 (12.2)	7.3 (8.9)	4.5 (19.7)	16.6 (17.6)	13.0 (18.3)
	纖毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	5.0 (18.1)	7.2 (22.9)	3.4 (11.7)	2.3 (4.4)	2.9 (5.8)	1.6 (3.1)	7.0 (8.5)	1.9 (8.3)	13.9 (14.7)	11.9 (16.8)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.0 (14.5)	2.8 (8.9)	1.7 (5.9)	6.9 (13.1)	1.0 (2.0)	1.6 (3.1)	5.1 (6.2)	1.2 (5.3)	7.4 (7.8)	8.1 (11.4)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.7 (2.5)	-	0.1 (0.3)	0.3 (0.6)	7.7 (15.4)	3.6 (7.1)	8.5 (10.4)	1.7 (7.5)	1.4 (1.5)	1.1 (1.6)
出現個体数(個体/ℓ)			27.6	31.4	29.0	52.8	50.0	50.8	82.0	22.8	94.4	70.9
出現種類数			11	18	10	24	19	22	20	16	22	20

区分 項目			発電所前面海域											
			測点		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
			採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	20.3 (41.9)	7.3 (36.9)	32.2 (38.2)		45.2 (45.8)	4.6 (34.3)	28.4 (41.3)	17.9 (42.8)	18.9 (38.3)	5.3 (26.4)		
	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	9.8 (20.2)	6.1 (30.8)	13.4 (15.9)		23.2 (23.5)	2.4 (17.9)	26.2 (38.1)	11.6 (27.8)	13.8 (28.0)	5.6 (27.9)		
	纖毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	4.6 (9.5)	0.9 (4.5)	21.2 (25.1)		12.7 (12.9)	1.1 (8.2)	5.1 (7.4)	3.5 (8.4)	3.8 (7.7)	2.1 (10.4)		
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	4.9 (10.1)	1.5 (7.6)	4.1 (4.9)		8.3 (8.4)	1.5 (11.2)	4.1 (6.0)	2.4 (5.7)	7.1 (14.4)	2.9 (14.4)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	2.3 (4.7)	-	2.4 (2.8)		0.2 (0.2)	0.2 (1.5)	0.6 (0.9)	0.2 (0.5)	1.7 (3.4)	0.3 (1.5)		
出現個体数(個体/ℓ)			48.5	19.8	84.4		98.7	13.4	68.8	41.8	49.3	20.1		
出現種類数			17	19	24		23	20	16	23	15	15		

項目		区分	発電所前面海域			
			St.40		St.41	
		測点	St.40		St.41	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	16.3 (56.6)	-	42.8 (47.4)	-
	尾索	<i>Fritillaria borealis</i>	4.3 (14.9)	-	22.6 (25.0)	-
	纖毛虫	<i>Parafavella gigantea</i>	1.0 (3.5)	-	3.4 (3.8)	-
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	2.4 (8.3)	-	8.3 (9.2)	-
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.2 (4.2)	-	4.9 (5.4)	-
出現個体数(個体/ℓ)			28.8	-	90.3	-
出現種類数			26	-	27	-

調査年月日:平成29年6月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 項目 採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	8.3 (32.2)	3.5 (32.4)	10.7 (42.3)	4.6 (30.3)	12.6 (32.1)	2.7 (20.0)	27.2 (55.6)	2.2 (43.1)
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	5.3 (20.5)	0.9 (8.3)	4.9 (19.4)	1.9 (12.5)	7.3 (18.6)	2.3 (17.0)	9.9 (20.2)	1.0 (19.6)
	甲殻	Copepodite of <i>Oithona</i>	3.7 (14.3)	1.6 (14.8)	3.0 (11.9)	2.8 (18.4)	8.7 (22.2)	1.5 (11.1)	4.7 (9.6)	0.6 (11.8)
	纖毛虫	<i>Stenosemella ventricosa</i>	3.2 (12.4)	2.2 (20.4)	2.2 (8.7)	3.2 (21.1)	4.3 (11.0)	4.2 (31.1)	0.2 (0.4)	0.2 (3.9)
	甲殻	<i>Oithona similis</i>	0.7 (2.7)	0.3 (2.8)	0.9 (3.6)	0.5 (3.3)	1.6 (4.1)	0.3 (2.2)	1.6 (3.3)	0.1 (2.0)
出現個体数 (個体/ℓ)			25.8	10.8	25.3	15.2	39.2	13.5	48.9	5.1
出現種類数			14	29	20	22	21	18	23	24

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(2) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年7月13日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		採集層	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主 な 出 現 種	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	4.8 (19.4)	6.1 (43.6)	5.6 (24.6)	1.2 (30.0)	3.5 (20.7)	1.3 (36.1)	3.8 (31.7)	2.5 (34.7)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	2.4 (9.7)	1.7 (12.1)	3.1 (13.6)	0.6 (15.0)	3.2 (18.9)	0.7 (19.4)	1.2 (10.0)	0.6 (8.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	3.9 (15.8)	1.7 (12.1)	2.5 (11.0)	0.7 (17.5)	0.7 (4.1)	0.2 (5.6)	0.9 (7.5)	0.5 (6.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.4 (9.7)	0.2 (1.4)	3.4 (14.9)	0.4 (10.0)	2.2 (13.0)	0.2 (5.6)	1.4 (11.7)	0.2 (2.8)
		<i>Evadne nordmanni</i>	1.0 (4.0)	0.3 (2.1)	1.9 (8.3)	+	0.8 (4.7)	+	0.4 (3.3)	0.3 (4.2)
出現個体数 (個体/ℓ)			24.7	14.0	22.8	4.0	16.9	3.6	12.0	7.2
出現種類数			34	28	26	21	25	20	27	25

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層		発電所周辺海域									
		湾奥				湾口					
		St.1		St.2		St.5		St.6		St.10	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	放射虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	5.1 (18.3)	0.8 (12.1)	16.4 (36.5)	0.8 (10.3)	4.2 (33.1)	3.4 (19.9)	17.7 (45.9)	1.8 (16.4)	70.7 (71.6)	2.3 (18.5)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.9 (17.6)	0.8 (12.1)	4.3 (9.6)	1.4 (17.9)	0.8 (6.3)	2.3 (13.5)	5.0 (13.0)	1.2 (10.9)	6.5 (6.6)	1.4 (11.3)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	3.2 (11.5)	0.2 (3.0)	6.5 (14.5)	0.4 (5.1)	2.6 (20.5)	2.3 (13.5)	1.9 (4.9)	0.4 (3.6)	2.5 (2.5)	0.6 (4.8)
	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	1.4 (5.0)	0.2 (3.0)	2.8 (6.2)	0.4 (5.1)	0.8 (6.3)	1.1 (6.4)	2.8 (7.3)	0.1 (0.9)	5.1 (5.2)	1.3 (10.5)
	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	2.8 (10.1)	0.5 (7.6)	1.4 (3.1)	0.4 (5.1)	0.4 (3.1)	0.7 (4.1)	1.2 (3.1)	1.0 (9.1)	3.3 (3.3)	0.9 (7.3)
出現個体数 (個体/ℓ)		27.8	6.6	44.9	7.8	12.7	17.1	38.6	11.0	98.8	12.4
出現種類数		25	21	29	27	30	34	28	25	32	30

項目		区分 測点 採集層	発電所周辺海域										発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場							
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7			
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主	放射足虫 <i>Sticholonche zanclea</i>		85.2 (76.8)	0.7 (7.1)	5.6 (24.7)	0.1 (1.6)	13.4 (37.2)	0.4 (8.2)	11.8 (44.9)	0.7 (8.0)	25.8 (66.7)	0.2 (4.4)		
な	甲殻 Nauplius of COPEPODA		5.6 (5.0)	1.0 (10.1)	3.5 (15.4)	0.3 (4.8)	5.7 (15.8)	0.6 (12.2)	1.9 (7.2)	2.0 (22.7)	2.0 (5.2)	0.3 (6.7)		
出	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA		-	0.5 (5.1)	0.4 (1.8)	0.1 (1.6)	2.8 (7.8)	0.1 (2.0)	1.4 (5.3)	0.4 (4.5)	0.6 (1.6)	0.2 (4.4)		
現	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>		2.9 (2.6)	0.5 (5.1)	2.9 (12.8)	0.4 (6.5)	1.2 (3.3)	0.4 (8.2)	1.9 (7.2)	0.7 (8.0)	1.2 (3.1)	0.5 (11.1)		
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.		2.1 (1.9)	1.7 (17.2)	1.4 (6.2)	0.6 (9.7)	1.0 (2.8)	0.2 (4.1)	0.5 (1.9)	0.6 (6.8)	2.2 (5.7)	0.8 (17.8)		
出現個体数 (個体/ℓ)			111.0	9.9	22.7	6.2	36.0	4.9	26.3	8.8	38.7	4.5		
出現種類数			31	29	34	26	27	18	33	26	23	23		

区分 測点 採集層		発電所前面海域									
		St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層	0〜5m層	5〜10m層
主な出現種	放射冠虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	29.2 (53.6)	1.6 (23.2)	29.6 (65.3)		17.7 (43.6)	1.9 (24.1)	36.2 (50.5)	1.3 (20.0)	37.4 (51.3)	1.1 (30.6)
	甲殻 Nauplius of COPEPODA	4.2 (7.7)	0.3 (4.3)	3.2 (7.1)		4.6 (11.3)	0.9 (11.4)	3.7 (5.2)	0.9 (13.8)	4.7 (6.4)	0.5 (13.9)
	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	9.5 (17.4)	0.9 (13.0)	0.3 (0.7)		2.1 (5.2)	0.1 (1.3)	3.7 (5.2)	0.5 (7.7)	6.1 (8.4)	0.5 (13.9)
	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.5 (4.6)	0.6 (8.7)	1.4 (3.1)		2.1 (5.2)	0.5 (6.3)	2.5 (3.5)	0.4 (6.2)	4.2 (5.8)	+
	種 尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.8 (1.5)	0.5 (7.2)	1.4 (3.1)		2.3 (5.7)	0.5 (6.3)	1.2 (1.7)	0.5 (7.7)	2.3 (3.2)	0.3 (8.3)
出現個体数(個体/ℓ)		54.5	6.9	45.3		40.6	7.9	71.7	6.5	72.9	3.6
出現種類数		32	26	28		29	28	34	25	27	20

区分 測点 採集層		発電所前面海域			
		St.40		St.41	
		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主	放射足虫 <i>Sticholonche zanclea</i>	2.5 (20.7)		7.9 (48.8)	34.0 (67.3)
な	甲殻 Nauplius of COPEPODA	1.7 (14.0)		2.3 (14.2)	2.7 (5.3)
出	二枚貝 Umbo larva of BIVALVIA	0.7 (5.8)		0.4 (2.5)	1.3 (2.6)
現	甲殻 Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (5.0)		0.5 (3.1)	1.6 (3.2)
種	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	0.8 (6.6)		0.6 (3.7)	2.7 (5.3)
出現個体数(個体/ℓ)		12.1		16.2	50.5
出現種類数		21		27	26

調査年月日:平成29年9月20日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

区分 測点 採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
項目	採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出	甲殻 Nauplius of COPEPODA	68.8 (59.9)	6.0 (33.7)	15.3 (43.8)	3.8 (27.1)	21.5 (31.0)	7.6 (49.7)	24.5 (45.8)	29.2 (54.6)	
	Copepodite of <i>Paracalanus</i>	4.6 (4.0)	1.2 (6.7)	1.9 (5.4)	0.9 (6.4)	3.5 (5.0)	0.5 (3.3)	5.6 (10.5)	2.7 (5.0)	
	Copepodite of <i>Acartia</i>	8.4 (7.3)	1.6 (9.0)	-	-	0.4 (0.6)	0.3 (2.0)	1.2 (2.2)	3.2 (6.0)	
現	尾索 <i>Oikopleura</i> spp.	1.9 (1.7)	0.4 (2.2)	2.6 (7.4)	0.5 (3.6)	3.9 (5.6)	0.6 (3.9)	2.1 (3.9)	1.4 (2.6)	
種	甲殻 Nauplius of Balanomorpha	3.5 (3.0)	1.2 (6.7)	0.3 (0.9)	0.4 (2.9)	2.3 (3.3)	0.3 (2.0)	2.7 (5.0)	1.6 (3.0)	
出現個体数 (個体/ℓ)		114.9	17.8	34.9	14.0	69.4	15.3	53.5	53.5	
出現種類数		36	32	32	37	39	29	38	37	

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(3) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年10月18日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目			区分		発電所周辺海域						発電所前面海域							
					湾奥		湾外		養殖漁場									
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7							
採集層			0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層					
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	20.7	(26.9)	0.5	(17.2)	5.8	(32.2)	5.3	(26.9)	26.0	(44.8)	2.1	(30.0)	6.5	(33.5)	1.2	(30.8)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	23.9	(31.0)	-		1.0	(5.6)	0.7	(3.6)	7.5	(12.9)	0.5	(7.1)	1.2	(6.2)	-	
		<i>Oncaea media</i>	10.1	(13.1)	0.1	(3.4)	0.9	(5.0)	3.9	(19.8)	4.6	(7.9)	0.5	(7.1)	1.4	(7.2)	0.1	(2.6)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	2.9	(3.8)	0.3	(10.3)	2.7	(15.0)	1.9	(9.6)	6.1	(10.5)	0.4	(5.7)	0.6	(3.1)	0.3	(7.7)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.6	(0.8)	0.9	(31.0)	3.2	(17.8)	1.6	(8.1)	5.2	(9.0)	1.3	(18.6)	1.5	(7.7)	0.8	(20.5)
出現個体数 (個体/ℓ)			77.0		2.9		18.0		19.7		58.0		7.0		19.4		3.9	
出現種類数			24		22		24		37		24		30		31		16	

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目			区分		発電所周辺海域							
					湾奥				湾口			
			測点		St.1		St.2		St.5		St.6	
			採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA			8.8 (25.4)	1.1 (22.0)	1.5 (39.5)	0.3 (20.0)	2.7 (23.1)	1.9 (26.0)	0.7 (22.6)	2.0 (36.4)
		Copepodite of <i>Acartia</i>			12.9 (37.2)	0.5 (10.0)	0.1 (2.6)	0.1 (6.7)	0.3 (2.6)	0.3 (4.1)	0.3 (9.7)	0.1 (1.8)
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.			0.3 (0.9)	-	0.4 (10.5)	-	0.7 (6.0)	0.3 (4.1)	0.4 (12.9)	0.6 (10.9)
	甲殻	<i>Oncaea media</i>			0.7 (2.0)	-	0.1 (2.6)	0.3 (20.0)	1.2 (10.3)	0.6 (8.2)	-	0.1 (1.8)
		Copepodite of <i>Oithona</i>			1.7 (4.9)	0.1 (2.0)	0.4 (10.5)	0.1 (6.7)	-	0.8 (11.0)	0.1 (3.2)	0.4 (7.3)
出現個体数(個体/ℓ)					34.7	5.0	3.8	1.5	11.7	7.3	3.1	5.5
出現種類数					19	22	24	14	26	19	19	28

区分 測点 採集層			発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾口		湾外		養殖漁場					
			St.15		St.9		St.3		St.4		St.7	
項目		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.6 (28.6)	0.3 (14.3)	1.1 (20.4)	1.2 (18.8)	4.4 (27.3)	3.1 (28.2)	6.4 (39.0)	0.5 (12.5)	4.3 (35.5)	4.1 (15.2)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (4.8)	0.1 (4.8)	0.1 (1.9)	0.3 (4.7)	3.1 (19.3)	2.1 (19.1)	0.8 (4.9)	0.1 (2.5)	0.7 (5.8)	1.6 (5.9)
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.	0.4 (19.0)	0.5 (23.8)	0.8 (14.8)	0.3 (4.7)	1.0 (6.2)	0.8 (7.3)	2.1 (12.8)	0.4 (10.0)	1.1 (9.1)	1.8 (6.7)
	甲殻	<i>Oncaea media</i>	-	-	0.9 (16.7)	0.9 (14.1)	0.7 (4.3)	0.2 (1.8)	0.3 (1.8)	0.5 (12.5)	0.6 (5.0)	5.2 (19.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.3 (14.3)	0.1 (4.8)	0.5 (9.3)	1.1 (17.2)	0.7 (4.3)	0.2 (1.8)	1.7 (10.4)	1.0 (25.0)	0.7 (5.8)	1.1 (4.1)
出現個体数 (個体/ℓ)			2.1	2.1	5.4	6.4	16.1	11.0	16.4	4.0	12.1	27.0
出現種類数			19	16	29	22	22	22	24	16	27	34

項目			区分		発電所前面海域							
					St.8		St.11		St.12		St.13	
			測点		採集層		0～5m層		5～10m層		0～5m層	
					0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA			2.2 (18.0)	0.6 (28.6)	4.3 (21.7)	-	2.3 (32.9)	2.7 (33.8)	3.4 (25.8)	0.2 (10.5)
		Copepodite of <i>Acartia</i>			0.6 (4.9)	+	1.7 (8.6)	-	1.0 (14.3)	0.3 (3.8)	0.4 (3.0)	-
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.			2.2 (18.0)	0.5 (23.8)	0.2 (1.0)	-	1.0 (14.3)	0.7 (8.8)	3.4 (25.8)	0.6 (31.6)
	甲殻	<i>Oncaea media</i>			0.1 (0.8)	0.1 (4.8)	1.4 (7.1)	-	-	0.2 (2.5)	0.1 (0.8)	0.1 (5.3)
		Copepodite of <i>Oithona</i>			1.2 (9.8)	0.1 (4.8)	0.7 (3.5)	-	0.6 (8.6)	0.7 (8.8)	0.7 (5.3)	-
出現個体数(個体/ℓ)					12.2	2.1	19.8	-	7.0	8.0	13.2	1.9
出現種類数					27	28	30	-	16	20	28	16

項目			区分		発電所前面海域			
					St.40		St.41	
			測点		採集層		0～5m層	
					0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA			1.8 (17.6)	-	2.2 (7.1)	-
		Copepodite of <i>Acartia</i>			1.5 (14.7)	-	14.8 (47.6)	-
	尾索	<i>Oikopleura</i> spp.			0.2 (2.0)	-	0.6 (1.9)	-
	甲殻	<i>Oncaea media</i>			0.3 (2.9)	-	0.9 (2.9)	-
		Copepodite of <i>Oithona</i>			0.8 (7.8)	-	0.6 (1.9)	-
出現個体数(個体/ℓ)					10.2	-	31.1	-
出現種類数					24	-	28	-

調査年月日:平成29年12月15日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目			区分		発電所周辺海域						発電所前面海域	
					湾奥		湾外		養殖漁場			
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			採集層		0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.4 (24.1)	0.4 (25.0)	3.3 (49.3)	1.6 (36.4)	2.8 (37.8)	0.5 (18.5)	3.5 (43.2)	4.4 (59.5)		
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.6 (10.3)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.7 (15.9)	0.7 (9.5)	0.3 (11.1)	0.7 (8.6)	0.7 (9.5)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.1 (19.0)	0.1 (6.3)	-	-	0.5 (6.8)	+	1.5 (18.5)	0.5 (6.8)		
		Copepodite of <i>Clausocalanus</i>	0.5 (8.6)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.5 (11.4)	1.0 (13.5)	0.3 (11.1)	-	0.1 (1.4)		
		Copepodite of <i>Oithona</i>	0.2 (3.4)	0.1 (6.3)	0.4 (6.0)	0.1 (2.3)	1.0 (13.5)	0.3 (11.1)	0.2 (2.5)	0.1 (1.4)		
出現個体数(個体/ℓ)			5.8	1.6	6.7	4.4	7.4	2.7	8.1	7.4		
出現種類数			18	18	26	23	19	24	19	20		

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(4) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成30年1月19日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		採集層	区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			測点	湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2	St.9		St.4		St.7			
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	1.7 (58.6)	0.3 (42.9)	2.6 (46.4)	1.2 (44.4)	1.0 (66.7)	0.2 (66.7)	1.1 (50.0)	0.9 (52.9)	
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (3.4)	0.1 (14.3)	0.3 (5.4)	0.2 (7.4)	0.1 (6.7)	-	0.2 (9.1)	0.1 (5.9)	
		Copepodite of <i>Oithona</i>	+	-	0.7 (12.5)	0.1 (3.7)	0.1 (6.7)	+	0.1 (4.5)	0.1 (5.9)	
	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.1 (3.4)	+	0.4 (7.1)	0.2 (7.4)	+	-	0.1 (4.5)	-	
種	甲殻	Nauplius of <i>Balanomorpha</i>	+	+	-	-	+	+	0.4 (18.2)	0.2 (11.8)	
出現個体数 (個体/ℓ)			2.9	0.7	5.6	2.7	1.5	0.3	2.2	1.7	
出現種類数			15	15	22	15	22	14	23	17	

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		採集層	区分		発電所周辺海域									
			湾奥				湾口							
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10			
			0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層		
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	2.1 (20.6)	0.8 (19.0)	8.9 (57.1)	3.8 (66.7)	8.7 (71.3)	5.0 (80.6)	3.0 (50.0)	5.2 (51.5)	10.3 (68.7)	6.9 (60.5)		
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	3.9 (38.2)	1.9 (45.2)	3.1 (19.9)	1.3 (22.8)	2.1 (17.2)	0.8 (12.9)	2.4 (40.0)	2.7 (26.7)	3.4 (22.7)	3.1 (27.2)		
		Copepodite of <i>Acartia</i>	1.8 (17.6)	0.1 (2.4)	0.5 (3.2)	0.1 (1.8)	0.1 (0.8)	0.1 (1.6)	0.2 (3.3)	0.1 (1.0)	0.1 (0.7)	0.4 (3.5)		
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	0.1 (1.0)	-	0.2 (1.3)	0.1 (1.8)	0.2 (1.6)	0.2 (3.2)	0.1 (1.7)	0.4 (4.0)	0.4 (2.7)	0.4 (3.5)		
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.2 (2.0)	-	0.2 (1.3)	-	-	-	0.1 (1.7)	0.4 (4.0)	0.2 (1.3)	0.1 (0.9)		
出現個体数 (個体/ℓ)			10.2	4.2	15.6	5.7	12.2	6.2	6.0	10.1	15.0	11.4		
出現種類数			13	11	20	15	17	17	14	16	10	15		

項目		区分		発電所周辺海域								発電所前面海域											
				湾口		湾外		養殖漁場															
		測点		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7											
採集層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層		0～5m層		5～10m層							
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.		4.3	(37.1)	1.3	(25.5)	8.7	(55.4)	3.9	(47.0)	4.4	(67.7)	2.0	(50.0)	1.1	(57.9)	0.7	(25.9)	6.1	(53.0)	4.4	(55.0)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA		4.1	(35.3)	2.4	(47.1)	3.9	(24.8)	2.9	(34.9)	1.1	(16.9)	1.1	(27.5)	0.6	(31.6)	1.2	(44.4)	3.6	(31.3)	2.6	(32.5)
		Copepodite of <i>Acartia</i>		0.1	(0.9)	-		0.1	(0.6)	0.1	(1.2)	0.2	(3.1)	+		+		0.1	(3.7)	0.4	(3.5)	0.5	(6.3)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>		0.7	(6.0)	0.4	(7.8)	0.3	(1.9)	0.3	(3.6)	0.3	(4.6)	0.2	(5.0)	0.1	(5.3)	0.2	(7.4)	0.5	(4.3)	0.2	(2.5)
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.		0.8	(6.9)	0.3	(5.9)	0.6	(3.8)	0.4	(4.8)	-		-		0.1	(3.7)	0.1	(0.9)	0.1	(1.3)		
出現個体数 (個体/ℓ)				11.6		5.1		15.7		8.3		6.5		4.0		1.9		2.7		11.5		8.0	
出現種類数				14		15		17		15		14		13		9		12		20		13	

項目		区分	発電所前面海域									
		測点	St.8		St.11		St.12		St.13		St.14	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	3.1 (75.6)	6.6 (62.9)	18.9 (63.4)		12.0 (66.7)	5.9 (72.8)	19.3 (64.1)	9.7 (56.1)	13.1 (74.4)	7.2 (22.2)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.7 (17.1)	2.4 (22.9)	6.8 (22.8)		3.9 (21.7)	0.8 (9.9)	7.6 (25.2)	4.7 (27.2)	2.3 (13.1)	16.8 (51.9)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	+	0.1 (1.0)	1.8 (6.0)		0.4 (2.2)	0.2 (2.5)	-	0.5 (2.9)	0.2 (1.1)	4.5 (13.9)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+	0.6 (5.7)	0.4 (1.3)		0.5 (2.8)	0.1 (1.2)	1.7 (5.6)	0.4 (2.3)	0.4 (2.3)	0.7 (2.2)
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	0.1 (2.4)	0.1 (1.0)	0.3 (1.0)		0.2 (1.1)	0.2 (2.5)	0.6 (2.0)	0.2 (1.2)	0.5 (2.8)	0.2 (0.6)
出現個体数(個体/ℓ)			4.1	10.5	29.8		18.0	8.1	30.1	17.3	17.6	32.4
出現種類数			8	25	22		14	14	9	21	14	20

項目		区分	発電所前面海域					
		測点	St.40		St.41		St.42	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	0.6 (42.9)		2.4 (51.1)		8.0 (58.8)	6.1 (58.1)
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	0.5 (35.7)		1.4 (29.8)		4.0 (29.4)	3.0 (28.6)
		Copepodite of <i>Acartia</i>	0.1 (7.1)		0.2 (4.3)		0.1 (0.7)	0.4 (3.8)
		Copepodite of <i>Paracalanus</i>	+		0.4 (8.5)		0.8 (5.9)	0.3 (2.9)
種	根足虫	<i>Globigerina</i> sp.	-		0.1 (2.1)		0.1 (0.7)	0.2 (1.9)
出現個体数(個体/ℓ)			1.4		4.7		13.6	10.5
出現種類数			14		15		13	17

調査年月日:平成30年3月8日

調査方法:北原式定量ネット(NXX-13)による鉛直曳き

項目		区分 測点	発電所周辺海域						発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場			
			St.2		St.9		St.4		St.7	
		採集層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層	0～5m層	5～10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	5.7 (44.5)	1.7 (68.0)	1.5 (26.8)	1.5 (60.0)	5.3 (57.6)	1.3 (56.5)	2.4 (45.3)	0.7 (43.8)
	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	1.6 (12.5)	0.3 (12.0)	2.5 (44.6)	0.5 (20.0)	0.7 (7.6)	0.1 (4.3)	1.6 (30.2)	0.7 (43.8)
	甲殻	Copepodite of <i>Acartia</i>	2.0 (15.6)	0.1 (4.0)	0.5 (8.9)	+	1.2 (13.0)	0.1 (4.3)	+	0.1 (6.3)
		<i>Podon leuckarti</i>	1.7 (13.3)	0.2 (8.0)	0.4 (7.1)	0.1 (4.0)	1.0 (10.9)	0.4 (17.4)	+	-
		Copepodite of <i>Centropages</i>	0.4 (3.1)	0.1 (4.0)	+	0.1 (4.0)	0.2 (2.2)	0.1 (4.3)	+	-
出現個体数(個体/ℓ)			12.8	2.5	5.6	2.5	9.2	2.3	5.3	1.6
出現種類数			14	13	14	15	19	14	19	17

注1 表中は、0～5m層及び5～10m層の調査結果を示した。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現個体数が0.1個体/ℓ未満であることを示す。

6 発電所前面海域のSt.11、St.40及びSt.41の5～10m層は、水深の都合で測定していない。

表Ⅱ－3－(5) プランクトン調査結果(動物)

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

調査年月日:平成29年5月11日			発電所周辺海域								発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			項目	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫	<i>Salpingella</i> sp.	1,030 (41.9)	1,778 (34.7)	593 (16.2)	1,342 (38.3)	1,186 (44.5)	1,903 (52.6)	1,123 (50.1)	1,373 (30.5)	1,747 (64.1)	1,217 (32.0)		
		<i>Oligotrichina</i>	468 (19.0)	1,633 (31.9)	2,122 (58.0)	1,279 (36.5)	936 (35.1)	1,061 (29.3)	655 (29.2)	2,153 (47.9)	718 (26.3)	1,716 (45.2)		
		<i>Mesodinium rubrum</i>	499 (20.3)	1,498 (29.3)	312 (8.5)	437 (12.5)	-	42 (1.2)	281 (12.5)	655 (14.6)	10 (0.4)	406 (10.7)		
出現種	尾索	<i>Fritillaria</i> sp.	146 (5.9)	5 (0.1)	468 (12.8)	10 (0.3)	333 (12.5)	42 (1.2)	52 (2.3)	10 (0.2)	73 (2.7)	10 (0.3)		
	甲殻	Nauplius of COPEPODA	31 (1.3)	94 (1.8)	26 (0.7)	125 (3.6)	31 (1.2)	135 (3.7)	21 (0.9)	62 (1.4)	31 (1.1)	125 (3.3)		
出現個体数(個体/ℓ)			2,459	5,118	3,658	3,507	2,663	3,617	2,240	4,498	2,725	3,800		
出現種類数			17	17	12	21	10	18	10	15	11	19		

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

調査方法、ネット、生体採集器による採集法			発電所周辺海域								発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			項目	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫	<i>Oligotrichina</i>	1,056 (33.0)	228 (63.3)	516 (33.3)	300 (56.2)	360 (40.3)	168 (38.9)	564 (45.2)	132 (37.9)	564 (40.2)	156 (52.0)		
	輪虫	<i>Synchaeta</i> sp.	1,248 (39.0)	12 (3.3)	156 (10.1)	-	-	-	120 (9.6)	12 (3.4)	156 (11.1)	-		
	繊毛虫	<i>Tintinnopsis beroidea</i>	144 (4.5)	-	276 (17.8)	24 (4.5)	228 (25.5)	12 (2.8)	96 (7.7)	12 (3.4)	420 (29.9)	-		
	放射状虫	<i>Sticholonche zanclea</i>	24 (0.8)	12 (3.3)	312 (20.2)	12 (2.2)	60 (6.7)	36 (8.3)	120 (9.6)	24 (6.9)	108 (7.7)	-		
	繊毛虫	<i>Tintinnopsis baltica</i>	372 (11.6)	12 (3.3)	108 (7.0)	-	36 (4.0)	-	60 (4.8)	24 (6.9)	84 (6.0)	-		
出現個体数(個体/ℓ)			3,198	360	1,548	534	894	432	1,248	348	1,404	300		
出現種類数			12	9	13	11	12	12	15	15	10	9		

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

調査年月日：平成25年11月18日			発電所周辺海域								発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.5		St.9		St.4		St.7	
			採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	Nauplius of COPEPODA	16 (44.4)	28 (36.8)	40 (47.6)	75 (55.6)	26 (43.3)	32 (21.6)	10 (31.3)	56 (53.8)	2 (33.3)	40 (52.6)		
	繊毛虫	Oligotrichina	8 (22.2)	8 (10.5)	16 (19.0)	20 (14.8)	2 (3.3)	72 (48.6)	2 (6.3)	20 (19.2)	-	8 (10.5)		
		Stenosemella ventricosa	-	12 (15.8)	-	10 (7.4)	4 (6.7)	4 (2.7)	4 (12.5)	-	-	4 (5.3)		
出現種	甲殻	Copepodite of Oithona	4 (11.1)	4 (5.3)	4 (4.8)	5 (3.7)	-	4 (2.7)	4 (12.5)	-	-	-		
	繊毛虫	Codonellopsis morchella	-	-	-	-	6 (10.0)	12 (8.1)	-	4 (3.8)	-	-		
出現個体数(個体/ℓ)			36	76	84	135	60	148	32	104	6	76		
出現種類数			5	10	8	9	13	9	8	9	5	9		

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:バンドーン型採水器による採水法

調査方法、サンプリング器具による採集法			発電所周辺海域										発電所前面海域	
			湾奥		湾口		湾外		養殖漁場					
			St.2		St.5		St.9		St.4		St.7			
			項目	採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	繊毛虫	Oligotrichina	816 (69.9)	852 (78.6)	840 (71.4)	1,656 (73.5)	900 (56.0)	1,428 (83.6)	744 (63.9)	780 (74.1)	1,212 (53.9)	1,296 (78.5)		
		Mesodinium rubrum	120 (10.3)	84 (7.7)	264 (22.4)	324 (14.4)	540 (33.6)	156 (9.1)	384 (33.0)	204 (19.4)	840 (37.4)	240 (14.5)		
		Didinium gargantua	108 (9.2)	84 (7.7)	24 (2.0)	108 (4.8)	84 (5.2)	48 (2.8)	24 (2.1)	12 (1.1)	60 (2.7)	60 (3.6)		
		CILIATEA	48 (4.1)	36 (3.3)	24 (2.0)	108 (4.8)	36 (2.2)	24 (1.4)	-	36 (3.4)	24 (1.1)	12 (0.7)		
種	尾索	Fritillaria sp.	8 (0.7)	12 (1.1)	4 (0.3)	16 (0.7)	12 (0.7)	12 (0.7)	4 (0.3)	16 (1.5)	48 (2.1)	12 (0.7)		
出現個体数 (個体/ℓ)			1,168	1,084	1,176	2,252	1,608	1,708	1,164	1,052	2,248	1,652		
出現種類数			10	7	8	10	8	9	6	6	10	11		

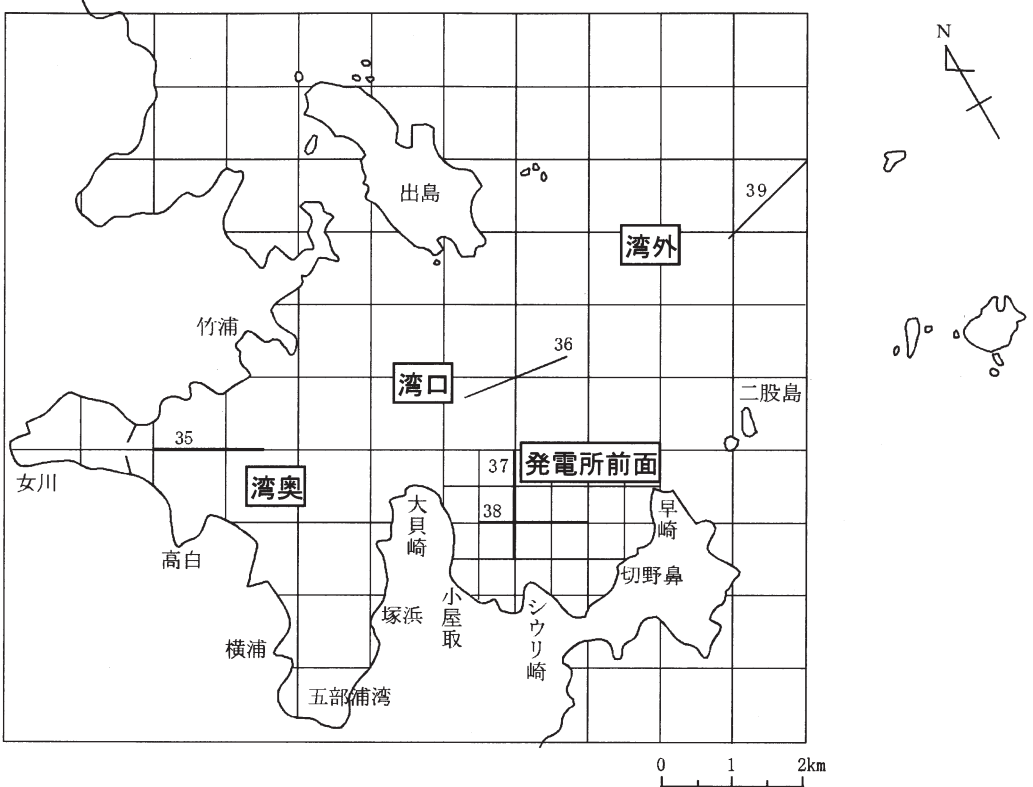
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「-」は、出現しなかったことを示す。

測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－3 マクロプランクトン調査位置

表Ⅱ－４ プランクトン調査結果(マクロプランクトン)

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			St.35		St.36		St.39					
測点		採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	51,254 (81.9)	47,114 (57.4)	1,472 (54.5)	8,102 (71.4)	197 (26.1)	45 (1.5)	1,508 (23.1)	9,158 (13.7)	2,283 (55.0)	11,302 (47.6)
		<i>Pseudocalanus minutus</i>	2,597 (4.2)	8,456 (10.3)	—	432 (3.8)	54 (7.2)	2,012 (65.0)	406 (6.2)	22,896 (34.3)	340 (8.2)	3,251 (13.7)
		<i>Centropages abdominalis</i>	6,522 (10.4)	11,175 (13.6)	654 (24.2)	1,224 (10.8)	54 (7.2)	45 (1.5)	3,276 (50.2)	3,747 (5.6)	707 (17.0)	542 (2.3)
		<i>Evadne nordmanni</i>	462 (0.7)	2,919 (3.6)	41 (1.5)	72 (0.6)	—	—	319 (4.9)	1,249 (1.9)	95 (2.3)	5,341 (22.5)
		Copepodite of <i>Centropages</i>	519 (0.8)	4,027 (4.9)	41 (1.5)	468 (4.1)	—	—	29 (0.4)	2,914 (4.4)	68 (1.6)	310 (1.3)
出現個体数 (個体/1,000m ³)			62,567	82,148	2,699	11,342	755	3,097	6,524	66,812	4,148	23,764
出現種類数			14	23	8	15	13	13	17	25	22	16

調査年月日:平成29年8月21日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			St.35		St.36		St.39					
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
主な出現種	尾索 <i>Doliolum</i> spp.	36 (5.6)	251 (2.4)	160 (8.5)	1,035 (9.8)	2,017 (32.0)	11,940 (53.7)	13 (2.1)	28 (1.1)	-	192 (9.1)	
	甲殻 <i>Nauplius</i> of <i>Balanomorpha</i>	12 (1.9)	7,162 (67.6)	23 (1.2)	1,087 (10.3)	52 (0.8)	-	-	84 (3.4)	23 (2.2)	-	
	矢虫 Juvenile of <i>Sagitta</i>	24 (3.7)	377 (3.6)	46 (2.5)	2,122 (20.1)	52 (0.8)	1,390 (6.3)	25 (4.0)	675 (27.6)	34 (3.2)	82 (3.9)	
	甲殻 <i>Evadne tergestina</i>	60 (9.3)	1,173 (11.1)	114 (6.1)	1,501 (14.2)	621 (9.8)	190 (0.9)	38 (6.1)	141 (5.8)	137 (13.0)	356 (16.9)	
	<i>Evadne spinifera</i>	24 (3.7)	168 (1.6)	1,075 (57.3)	362 (3.4)	517 (8.2)	442 (2.0)	325 (52.6)	84 (3.4)	479 (45.3)	329 (15.6)	
出現個体数 (個体/1,000m ³)		648	10,600	1,877	10,562	6,310	22,237	618	2,443	1,057	2,110	
出現種類数		20	23	16	25	22	33	14	27	21	18	

調査年月日:平成29年11月15日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

区分 測点 項目採集層			発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38	
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	6,735 (54.0)	28,589 (59.6)	7,402 (36.3)	4,776 (18.0)	1,699 (24.3)	401 (7.7)	6,162 (57.7)	11,148 (54.5)	7,466 (60.3)	6,475 (55.2)
		Copepodite of <i>Calanus</i>	1,913 (15.4)	10,574 (22.1)	4,758 (23.3)	9,020 (33.9)	927 (13.3)	1,303 (25.0)	560 (5.2)	3,419 (16.7)	1,723 (13.9)	2,204 (18.8)
		<i>Calanus pacificus</i>	230 (1.8)	783 (1.6)	4,494 (22.0)	7,959 (29.9)	103 (1.5)	200 (3.8)	420 (3.9)	892 (4.4)	1,005 (8.1)	413 (3.5)
		<i>Paracalanus parvus</i>	230 (1.8)	1,175 (2.5)	793 (3.9)	796 (3.0)	721 (10.3)	351 (6.7)	1,961 (18.4)	2,081 (10.2)	57 (0.5)	964 (8.2)
		<i>Corycaeus affinis</i>	1,301 (10.4)	1,567 (3.3)	1,322 (6.5)	265 (1.0)	360 (5.1)	50 (1.0)	840 (7.9)	149 (0.7)	431 (3.5)	110 (0.9)
出現個体数(個体/1,000m ³)			12,461	47,934	20,410	26,582	6,994	5,206	10,671	20,454	12,378	11,740
出現種類数			11	19	15	18	32	31	11	25	16	22

調査年月日:平成30年2月14日

調査方法:丸稚ネット(GG54)による水平曳き

項目		採集層	区分		発電所周辺海域						発電所前面海域			
			測点	湾奥		湾口		湾外						
				St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		
			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
主な出現種	甲殻	<i>Acartia omorii</i>	14,587 (98.5)	1,229 (30.3)	21,668 (94.0)	6,163 (33.9)	3,360 (10.7)	3,001 (33.1)	6,486 (87.5)	1,611 (30.0)	442 (84.0)	828 (69.7)		
		<i>Calanus sinicus</i>	-	-	80 (0.3)	-	19,899 (63.4)	400 (4.4)	135 (1.8)	32 (0.6)	4 (0.8)	10 (0.8)		
		<i>Podon leuckarti</i>	124 (0.8)	1,843 (45.5)	-	9,320 (51.2)	-	29 (0.3)	337 (4.5)	2,659 (49.6)	4 (0.8)	-		
		Copepodite of <i>Calanus</i>	16 (0.1)	108 (2.7)	557 (2.4)	631 (3.5)	6,461 (20.6)	2,001 (22.1)	101 (1.4)	371 (6.9)	4 (0.8)	30 (2.5)		
		<i>Centropages abdominalis</i>	47 (0.3)	138 (3.4)	239 (1.0)	451 (2.5)	388 (1.2)	1,000 (11.0)	17 (0.2)	145 (2.7)	24 (4.6)	30 (2.5)		
出現個体数 (個体/1,000m ³)			14,805	4,055	23,062	18,188	31,398	9,066	7,413	5,365	526	1,188		
出現種類数			5	10	9	15	12	24	8	12	13	11		

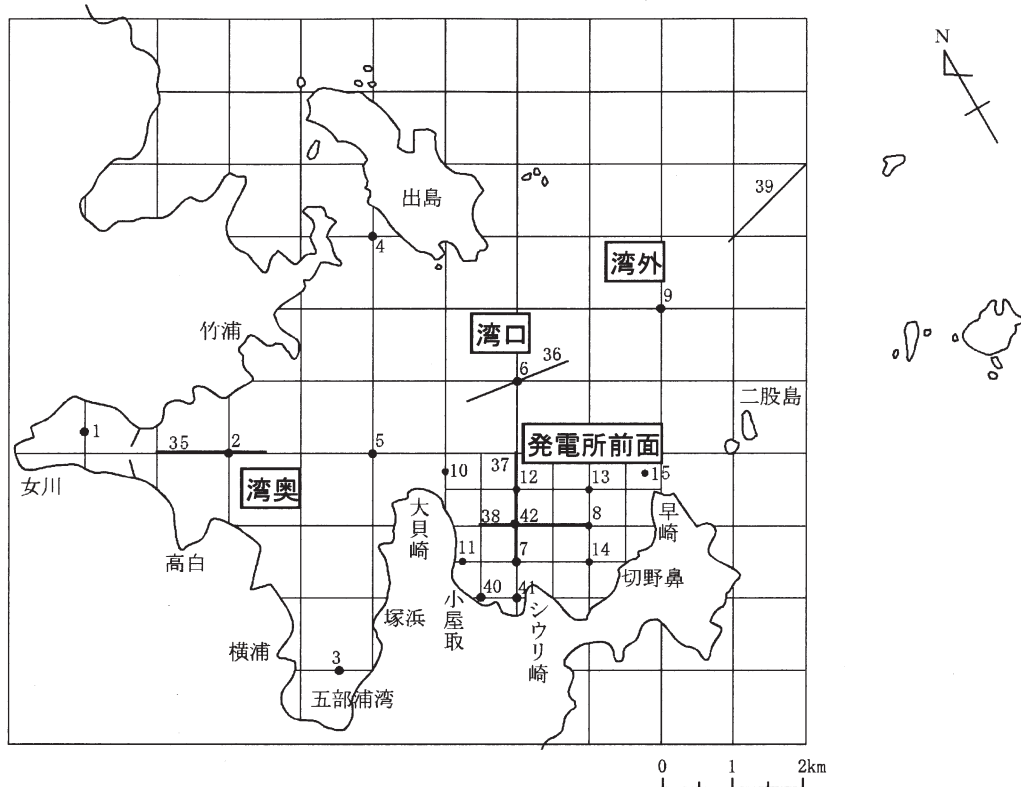
注1 表中は、表層及び10m層の調査結果を示した。

3 ()内の数値は、各測点の層別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

2 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位5種とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

測定者：東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－4 卵・稚仔調査位置

表Ⅱ－5－(1) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年4月20日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	不明卵ⅩⅥ	46	49			8	5	12	2			
		不明卵ⅩⅩⅠ			14	13							
	出現種類数		1	1	1	1	1	1	1	1			
	出現個体数		46	49	14	13	8	5	12	2			
稚仔	出現種	タウエガジ科		2									
		マコガレイ		2									
	出現種類数		0	2	0	0	0	0	0	0			
	出現個体数		-	4	-	-	-	-	-	-			

調査年月日：平成29年6月14日

調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域								発電所前面海域	
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		測点		測点		測点			
			方法		方法		方法		方法			
		採集層	300m水平曳き									
		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	カタクチイワシ	3									
		ネズッポ科	80	3	16	7	35	12				
		不明卵Ⅳ			3	3						
		不明卵Ⅶ	17		90	52	32	68	72	26		
		不明卵ⅩⅡ	8		30	7	3	12	14			
		不明卵ⅩⅥ	3	3	8	7		9				
	出現種類数		5	2	5	5	3	4	2	1		
	出現個体数		111	6	147	76	70	101	86	26		
	稚仔	出現種	コノシロ	3								
			カタクチイワシ	6		3						
ハゼ科			3									
クロソイ			6		5		27		22	3		
キツネメバル			3		3		11		19			
ムラソイ			6			3		3	17	6		
メバル属					3		8	3				
出現種類数			6	0	4	1	3	2	3	2		
出現個体数		27	-	14	3	46	6	58	9			

注1 出現個体数の「－」は、出現しなかったことを示す。

2 不明卵及びカレイ科の特徴

- 不明卵Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で中期、後期、8月期、10月期、11月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅳ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は6月期で初期、後期、7月期で中期、後期、8月期、11月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅴ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅵ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期、9月期で初期～後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅶ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅷ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅸ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は9月期、10月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵Ⅹ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は7月期で初期～後期、8月期で中期、9月期で中期、後期、10月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅠ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅡ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅢ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅣ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭く、油球は1個認められた。発生段階は10月期で中期、11月期で初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅤ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅥ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期、5月期、6月期で初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅦ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は8月期で初期、9月期で中期、11月期で中期、後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅧ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅨ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は1月期で初期～後期、2月期で初期、中期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅩ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は5月期、1月期で初期～後期が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- 不明卵ⅩⅩⅠ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は4月期で初期、2月期、3月期で初期～後期が出現した。複数種が混在する可能性がある。
- カレイ科Ⅰ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイの可能性がある。
- カレイ科Ⅱ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は1月期、2月期で初期～後期の個体が出現した。出現時期および卵径等からマガレイ、イシガレイの可能性がある。
- カレイ科Ⅲ 卵膜は平滑で、囲卵腔は狭い。発生段階は初期～後期の個体が出現した。複数種が混在する可能性がある。

表 II-5-(2) 卵・稚仔調査結果

調査年月日:平成29年5月11日

調査方法:丸稚ネット

:丸特ネット

項目		区分 測点 方法		発電所周辺海域																		発電所前面海域					
				湾奥				湾口						湾外				養殖漁場									
				St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11	
				丸椎ネット(300m水平曳き)																							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	不明卵XVI 不明卵XX 不明卵V	40	22	117	184	543	331	76	72	158	19	180	205	105	189	48	11	197	53	50	21	81	145	103	18	
	出現種類数		1	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
	出現個体数		40	22	117	184	543	334	81	76	158	19	180	205	108	189	48	11	197	53	50	21	81	145	103	18	
稚仔	出現種	クロソイ ムラソイ メバル属 クサウオ属 カレイ科 キツネメバル マガレイ																					4 4				
	出現種類数		0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	1	1	
	出現個体数		-	-	-	7	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	4	8	-	-	3		

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域									
											湾奥		湾口		湾外											
			測定方法		St.12		St.13		St.14		St.42		St.35		St.36		St.39		St.37		St.38		St.40		St.41	
					丸椎ネット(300m水平曳き)								丸椎ネット(1,500m水平曳き)								丸特ネット(鉛直曳き)					
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層			
卵	出現種	不明卵ⅩⅥ	45	9	106	102	66	94	41	25	473	388	307	252	320	122	295	94	163	395						
		不明卵ⅩⅩ			3									2	8	5		5								
		不明卵Ⅴ																	10							
		出現種類数	1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	2	2	2	1	2	2	1	0		0		
		出現個体数	45	9	109	102	66	94	41	25	473	388	307	254	328	127	295	99	173	395		-		-		
稚仔	出現種	クロソイ		3							3							10								
		ムラソイ																5								
		メバル属																5								
		クサウオ属																								
		カレイ科																								
		キツネメバル																	16							
		マガレイ																5								
	出現種類数	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	5	0	0		0		0			
	出現個体数	-	3	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	41	-	-		-		-			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－５－(3) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年7月13日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
			採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	ウルメイワシ					7		3				
		カタクチイワシ		6	13					6			
		ネズツボ科		52	102	15	20	88	55		24		
		不明卵Ⅰ						3			3		
		不明卵Ⅳ		3	13						3		
		不明卵Ⅵ			18	131	192	176	132	141	95		
		不明卵Ⅷ									13		
		不明卵Ⅸ		3	24	4	36	30	39	3	11		
	出現種類数			4	5	3	4	4	4	3	6		
	出現個体数			64	170	150	255	297	229	150	149		
稚仔	出現種	カタクチイワシ		3									
		ヒメジ科						3					
		マダイ						3					
		ハゼ科		3	3								
		イソギンポ		3		15		3		15			
		イソギンボ科		3						6			
		クロソイ				4							
		キツネメバル						3					
		ムラソイ						6		3			
		ヒラメ					3						
		フグ科					3	3					
		出現種類数			4	1	2	2	6	0	3	0	
	出現個体数			12	3	19	6	21	-	24	-		

調査年月日：平成29年9月20日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥		湾外		養殖漁場			
				測点		測点		測点			
				方法		方法		方法			
			300m水平曳き								
			採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	ネズップ科		2		5		2		9	
		ウナギ目				5		7		6	
		不明卵Ⅱ	10		2	51	3	56	29	200	13
		不明卵Ⅵ			2	242	31	148	59		
		不明卵Ⅸ				2			5		
		不明卵Ⅹ				5	6	15	2	3	
		不明卵ⅩⅦ						2			
	出現種類数			2	2	6	3	6	4	4	1
	出現個体数			12	4	310	40	230	95	218	13
稚仔	出現種	カタクチイワシ		4		10					
		オコウジ			2						
		アジ科						2			
		ハゼ科			2						3
		イソギンポ				7				3	
		イソギンポ科			2	22				3	
		ネズップ科			9		9				
		ヒラメ科					3				
		アミメハギ						2		9	
	出現種類数			1	4	3	2	2	0	3	1
	出現個体数			4	15	39	12	4	-	15	3

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表 II-5-(4) 卵・稚仔調査結果

調査方法：丸稚ネット

丸特ネット

調査年月日:平成29年8月21日

項目		区分		発電所周辺海域																				発電所前面海域					
				湾奥				湾口				湾外		養殖漁場															
		測点		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11														
		方法		丸椎ネット(300m水平曳き)																									
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層					
卵	出現種	ウルメイワシ													11														
	カタクチイワシ							6	34	4	7	28	32	20	37							4	8	8	8	3			
	ウナギ目													6									4						
	ネズツボ科			45	22	2	3			14				6	24		19	86		6				15	7				
	ウシハタテ亜目																					4							
	不明卵Ⅰ	3			4			73	7	35		119	218	269	11	31		56			4	172	21	466	37				
	不明卵Ⅲ				4			3		3									177										
	不明卵Ⅳ				14			3	19	68	32		85	10	233	22			20	7	404		41		199	7			
	不明卵Ⅹ																												
	不明卵ⅩⅤ				3	4																							
不明卵ⅩⅦ																													
稚仔	出現種類数		1	0	2	5	1	3	3	4	4	1	3	5	4	4	2	1	2	1	3	2	4	3	4	4			
	出現個体数		3	-	48	48	2	9	98	112	85	7	232	272	546	81	50	86	76	7	587	8	225	33	688	54			
	出現種	カタクチイワシ							3	17					3	4	26			3	4		4	25		4			
	ウナギ目																4												
	トビウオ科																	3											
	ヨウジウオ				4															3									
	サンゴタツ										4	4																	
	クダリボウズギス属																								3				
	アマダイ属														6														
	アジ科																15							4	3				
	ニベ科														3														
	チダイ																							4					
	ハゼ科		25	46	21	206		27	22	10		131		6	8	41	164	48	10	47		26	25			30			
	イソギンポ								3	3			4	3									25	4					
	サバカ属				3													6											
	イソギンボ科		12			6	11									4	22			3	4					8			
	ネズツボ科					14					3					11													
	ヒラメ科															11						4							
	アミメハギ																	3											
ウマツラハギ																													
フグ科																									3				
ウルメイワシ																													
サンマ																													
オクヨウジ																													
マトウダイ																													
ブリモドキ																													
シイラ																													
ヒメジ科																													
ベラ科																													
サハコ科																													
メバル属																													
カワハギ科																													
出現種類数		2	1	3	4	0	1	3	4	1	3	1	4	2	7	5	1	4	3	0	3	3	1	4	4				
出現個体数		37	46	30	235	-	27	28	33	4	139	3	18	12	112	198	48	19	55	-	34	75	4	20	39				

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域											
			測点		St.12		St.13		St.14		St.42		湾奥		湾口		湾外		St.37		St.38		St.40		St.41			
			方法		丸椎ネット(300m水平曳き)								丸椎ネット(1,500m水平曳き)								丸特ネット(鉛直曳き)							
			採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層			
卵	出現種	ウルメイワシ															4	4										
		カタクチイワシ			7	7		3		6				1	2	9	58	52	1	2			1					
		ウナギ目															1	21					1					
		ネズボ科		9	4	7				6		9	43						4	6	6	1						
		ウシノシタ亜目		3				7											1		2							
		不明卵Ⅰ		91	11	159	3	193	8	48	467	14	8	22	41	447	56	59	73	87	71							
		不明卵Ⅲ		3						6			6															
		不明卵Ⅳ		25		31		51	4	16		1		18	8	314	76	23	8	38	5							
		不明卵Ⅹ															2											
		不明卵ⅩⅤ					3																					
		不明卵ⅩⅦ															8	2										
		出現種類数		5	3	4	2	4	2	5	1	3	4	3	3	7	6	5	4	4	5		0		0			
		出現個体数		131	22	204	6	254	12	82	467	24	58	42	58	834	211	88	89	133	79		-		-			
稚仔	出現種	カタクチイワシ		6	4	7	3			3	18		2	2		5	4		1									
		ウナギ目													1		1											
		トビウオ科																										
		ヨウジウオ																	1									
		サンゴタツ												1														
		クダリボウスズギ属																										
		アマダイ属																	1									
		アジ科																	8									
		ニベ科																										
		チダイ																										
		ハゼ科		16	15	7		3	4	6	14	5	56		23	1	1	3		2			1					
		イソギンボ				7				6		2	2		5	3	3											
		サバカ属										1																
		イソギンボ科									7			1		1		3										
		ネズボ科											3		1			1										
		ヒラメ科																1										
		アマミハギ										1		1														
		ウマヅラハギ								3																		
		フグ科																1										
		ウルメイワシ															1											
		サンマ															1											
		オクヨウジ																										
		マトウダイ																	1									
		ブリモドキ															1	1										
		シイラ															1											
		ヒメジ科												1					1									
ペラ科															1													
サバ科															1	3												
メバ属															1													
カワハギ科																	1											
出現種類数		2	2	3	1	1	1	4	3	4	5	4	5	10	10	6	1	3	0		1		0					
出現個体数		22	19	21	3	3	4	18	39	9	64	5	31	16	24	10	1	4	-		1							

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(5) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成29年10月18日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
				測点		St.9		St.4			
				方法		300m水平曳き					
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	ウナギ目			9			2			
		ネズボ科			15	6	13			6	
		不明卵Ⅰ			24	6	2		3		
		不明卵Ⅵ			18						
		不明卵Ⅸ			3					3	
		不明卵Ⅹ			63	28					
		不明卵ⅩⅣ			3						
		出現種類数		0	0	7	3	2	1	1	2
	出現個体数		-	-	135	40	15	2	3	9	
稚仔	出現種	カタクチイワシ	21								
		アユ	3		48						
		ヨウジウオ	3				2				
		イソギンボ					2				
		イソギンボ科							3		
		ムラソイ				3					
		メバル属			12				3		
		ネズボ科				6	2				
		アミメハギ				3					
	出現種類数		3	0	2	3	3	0	2	0	
出現個体数		27	-	60	12	6	-	6	-		

調査年月日：平成29年12月15日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域	
				湾奥		湾外		養殖漁場		St.7	
				測点		St.9		St.4			
				方法							
			300m水平曳き								
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	
卵	出現種	不明卵ⅩⅧ			5						
		出現種類数	0	0	1	0	0	0	0	0	
		出現個体数	-	-	5	-	-	-	-	-	
稚仔	出現種	ムラソイ					2	5			
		メバル属						5			
		アイナメ属	23		74		4	3	4		
		カジカ科						3			
		出現種類数	1	0	1	0	2	4	1	0	
		出現個体数	23	-	74	-	6	16	4	-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(6) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット

: 丸特ネット

調査年月日: 平成29年11月15日

項目		区分		発電所周辺海域																発電所前面海域					
				湾奥				湾口				湾外				養殖漁場									
				測点		St.1	St.2	St.5	St.6	St.10	St.15	St.9	St.3	St.4	St.7	St.8	St.11								
				方法		丸稚ネット(300m水平曳き)																			
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層		
卵	出現種	メイトガレイ属													7				3						
		ネズツボ科																							
		不明卵Ⅰ																					4	4	
		不明卵Ⅳ			3			2				6		4	11			2		4		3			
		不明卵ⅩⅠ							3	18		8	125	122	449	227		3	2			3			
		不明卵ⅩⅣ																							
		不明卵ⅩⅦ						2	3	7				3	14	11			3		3				
	出現種類数	0	0	1	0	0	2	2	2	0	1	2	2	4	3	0	0	3	2	1	1	2	1	1	1
	出現個体数	-	-	3	-	-	4	6	25	-	8	131	125	474	249	-	-	9	4	3	4	6	4	4	4
	稚仔	出現種	アユ	2																					
ヨウジウオ													3												
ヒメジ科																									
イソギンボ													3												
ムラソイ						8				4	5			6		11			7		4				
ヨロイメバル													6						5						
アイナメ属									3			8						6			3				
ヒラメ科																						3			
イシガレイ																									
カレイ科																				2					
モンガラカワハギ科															4										
メバル属																									
ホウボウ																									
カナガシラ属																									
メイトガレイ属																									
ササウシノシタ科																									
出現種類数	1	0	0	1	0	0	1	1	1	1	3	1	1	1	1	0	1	2	1	1	1	0	0	0	
出現個体数	2	-	-	8	-	-	3	4	5	8	12	6	4	11	6	-	5	9	3	4	3	-	-	-	

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域							
											湾奥		湾口		湾外									
			測点		St.12	St.13		St.14		St.42		St.35	St.36		St.39		St.37		St.38		St.40		St.41	
			方法		丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)								丸特ネット(鉛直曳き)			
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0~海底上1m層	0~海底上1m層	
卵	出現種	メイタガレイ属						3						4	3		3	3						
		ネズツボ科											5		10									
		不明卵Ⅰ							3		3						8				6			
		不明卵Ⅳ	6								3		5	3	18	10		9	6					
		不明卵ⅩⅠ			6	4						8	24	13	705	363	6	3	3	3				
		不明卵ⅩⅣ														3								
		不明卵ⅩⅦ	3	3								8	11	5	39	25								
		出現種類数	2	1	1	1	1	0	1	0	2	3	5	3	5	5	2	2	2	2		0		0
		出現個体数	9	3	6	4	3	-	3	-	6	20	48	21	775	404	14	12	9	9		-		-
	稚仔	出現種	アユ										4						3	3				
		ヨウジウオ														3								
		ヒメジ科	3																					
		イソギンボ																						
		ムラソイ		14		8		4	3	7	3	31	3	27		80	6	83	3	105				
		ヨロイメバル														3								
		アイナメ属	3		3						3		8	5	5				3					
		ヒラメ科																						
		イシガレイ				4												3						
		カレイ科											3		3									
		モンガラカワハギ科																						
		メバル属												3										
		ホウボウ											3											
		カナガシラ属												3										
		メイタガレイ属														3								
	ササウシノシタ科												3											
	出現種類数	2	1	1	2	0	1	1	1	2	2	4	5	4	2	1	3	3	1		0		0	
	出現個体数	6	14	3	12	-	4	3	7	6	35	17	41	14	83	6	89	9	105		-		-	

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－５－(7) 卵・稚仔調査結果

調査年月日：平成30年1月19日

調査方法：丸稚ネット

項目		区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
			湾奥		湾外		養殖漁場					
			測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
			方法		300m水平曳き							
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	スケトウダラ				3				6		
		カレイ科Ⅱ	9	6	20	16	4	2	45	34		
		不明卵ⅩⅢ				3	2		4			
		不明卵ⅩⅨ		2	34	47	13	6	62	50		
		不明卵ⅩⅩ			22	26	11		22	11		
	出現種類数		1	2	3	5	4	2	4	4		
	出現個体数		9	8	76	95	30	8	133	101		
稚仔	出現種	イカナゴ							7			
		コケギンボ科						2				
		タウエガジ科					2		2			
		ムラソイ				3				2		
		メバル属						2	2			
		アイナメ属	29		118		7		6			
	出現種類数		1	0	1	1	2	2	4	1		
出現個体数		29	-	118	3	9	4	17	2			

調査年月日：平成30年3月8日

調査方法：丸稚ネット

項目			区分	発電所周辺海域						発電所前面海域			
				湾奥		湾外		養殖漁場					
				測点		St.2		St.9		St.4		St.7	
				方法		300m水平曳き							
採集層			表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層			
卵	出現種	カレイ科Ⅰ	257	30	144	63	39	18	210	81			
		カレイ科Ⅲ	88		3	6	5	5	27	6			
		不明卵ⅩⅩⅠ	3,086	8	424	39	607	23	2,267	58			
	出現種類数		3	2	3	3	3	3	3	3			
	出現個体数		3,431	38	571	108	651	46	2,504	145			
稚仔	出現種	イカナゴ	6	3			5						
		タウエガジ科			3			3					
		アイナメ属			6		3		3	6			
		マコガレイ		3									
	出現種類数		1	2	2	0	2	1	1	1			
出現個体数		6	6	9	-	8	3	3	6				

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－5－(8) 卵・稚仔調査結果

調査方法: 丸稚ネット

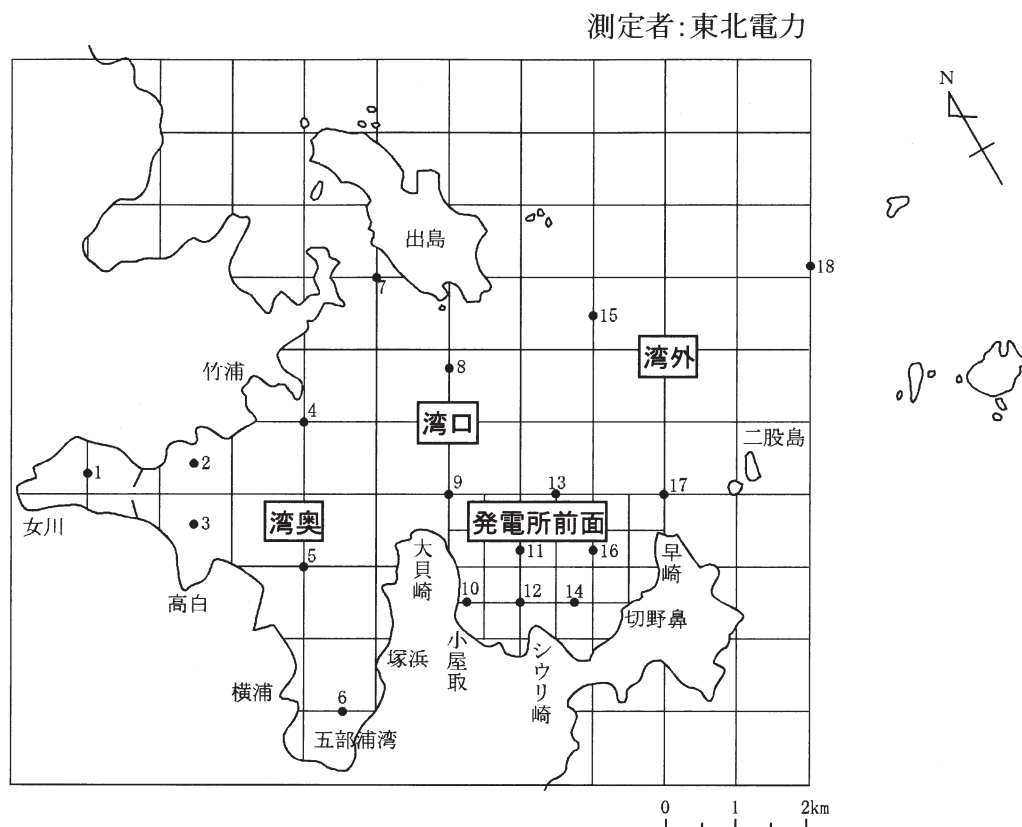
: 丸特ネット

調査年月日: 平成30年2月14日

項目		区分 測点 方法	発電所周辺海域																		発電所前面海域						
			湾奥				湾口				湾外				養殖漁場												
			St.1		St.2		St.5		St.6		St.10		St.15		St.9		St.3		St.4		St.7		St.8		St.11		
			丸稚ネット(300m水平曳き)																								
採集層		表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層
卵	出現種	スケトウダラ																									2
		アカガレイ属																									
		カレイ科Ⅱ	100	56	67	25	64	44	20	56	181	153	47	27	78	2	30	21	10	9	94	92	91	45	131	117	
		不明卵ⅩⅨ													7	6										6	
		不明卵ⅩⅩⅠ			3		17	4	4		26	5	11	5	3						175	4					
		出現種類数	1	1	2	1	2	2	2	1	2	2	2	3	3	1	1	1	1	1	2	2	1	2	2	1	
稚仔	出現種	アユ												3													
		スケトウダラ				3				2									2	4							
		イカナゴ	2		3				4	9		9			28	5			6		4						
		タウエガジ科																			4			2			
		ムラソイ								2														2			
		メバル属														3											
		アイナメ属	2		8		29		39		8		11		50		5		2		12		6				
		クチバシカジカ																		2							
		マコガレイ				3											5								6	4	
		カジカ科																									
		アカガレイ属																									
		カレイ科																									
		出現種類数	2	0	2	2	1	0	2	3	1	1	2	0	3	2	1	0	2	2	3	1	1	2	1	1	
		出現個体数	4	-	11	6	29	-	43	13	8	9	14	-	81	10	5	-	8	4	20	4	6	4	6	4	

項目		区分	発電所前面海域								発電所周辺海域						発電所前面海域							
											湾奥		湾口		湾外									
			測点		St.12	St.13	St.14	St.42	St.35	St.36	St.39	St.37	St.38	St.40	St.41									
			方法	丸稚ネット(300m水平曳き)								丸稚ネット(1,500m水平曳き)						丸特ネット(鉛直曳き)						
採集層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	表層	10m層	0～海底上1m層	0～海底上1m層				
卵	出現種	スケトウダラ																						
		アカガレイ属							3					4	8	3		4		4				
		カレイ科Ⅱ	84	87	62	50	197	133	74	74	202	111	187	203	226	69	181	125	318	10				
		不明卵ⅩⅨ					2				105		8	8	48	3			4					
		不明卵ⅩⅩⅠ	52	8	18		23	8	30	11	47		171	11	139	126	434	16	310	60				
		出現種類数	2	2	2	1	3	2	3	2	3	1	4	4	4	3	3	3	3	2		0	0	
		出現個体数	136	95	80	50	222	141	107	85	354	111	370	230	416	198	619	145	632	70	-	-		
		稚仔	出現種	アユ																				
				スケトウダラ															3					
イカナゴ						3		3			4	4	247	312	220	317	97	48	4	50				
タウエガジ科					3		5		7			8												
ムラソイ								8				4												
メバル属															8		3							
アイナメ属	31			4	21		14		5		105		103		174		118		117					
クチバシカジカ																				5				
マコガレイ											31	88		71		11								
カジカ科												4												
アカガレイ属																	3							
カレイ科																	3							
出現種類数	1			1	1	2	1	3	1	1	3	5	2	3	4	4	2	1	2	2		0	0	
出現個体数	31	4	21	6	14	16	5	7	140	108	350	391	400	334	215	48	121	55		-	-			

注 出現個体数の「-」は、出現しなかったことを示す。



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－5 底生生物調査位置

表Ⅱ－6－(1) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法: スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
区分	測点	St.1		St.2		St.3	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		25	33	37	31	32	53
出現 個体数	環形動物	53	94	165	95	88	178
	軟体動物	65	11	12	4	13	11
	節足動物	12	10	15	4	5	43
	棘皮動物	4	17	4	1	1	10
	その他	4	7	2	6	3	15
	合計	138	139	198	110	110	257
主な出現種		シズクガイ (39.9) <i>Lumbrineris longifolia</i> (10.1) <i>Chaetozone</i> sp. (8.7)	<i>Lumbrineris longifolia</i> (14.4) モロテゴカイ (9.4) イカリナマコ科 (9.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (18.2) タケフシゴカイ科 (15.2) <i>Paraprionospio</i> sp. (Cl) (11.1)	モロテゴカイ (25.5) タケフシゴカイ科 (13.6) トリコブランクス科 (12.7)	モロテゴカイ (26.4) <i>Chaetozone</i> sp. (15.5) <i>Nephtys</i> sp. (5.5)	モロテゴカイ (12.1) トリコブランクス科 (11.3) ニッポンスガメ (10.5)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
区分	測点	St.4		St.5		St.8	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		41	48	31	33	26	30
出現 個体数	環形動物	121	252	127	143	85	91
	軟体動物	21	8	15	10	13	7
	節足動物	24	28	9	3	—	9
	棘皮動物	2	4	1	—	—	—
	その他	5	4	1	2	3	4
	合計	173	296	153	158	101	111
主な出現種		モロテゴカイ (13.3) タケフシゴカイ科 (13.3) <i>Aricidea neosuecica</i> (6.9)	トリコブランクス科 (20.3) タケフシゴカイ科 (13.9) モロテゴカイ (10.1)	モロテゴカイ (32.7) タケフシゴカイ科 (14.4) <i>Paraprionospio</i> sp. (Cl) (11.8)	タケフシゴカイ科 (22.8) モロテゴカイ (20.9) <i>Chaetozone</i> sp. (6.3)	モロテゴカイ (27.7) タケフシゴカイ科 (17.8) <i>Nephtys</i> sp. (7.9)	モロテゴカイ (20.7) タケフシゴカイ科 (12.6) <i>Lumbrineris</i> sp. (10.8)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
区分	測点	St.9		St.13		St.15	
調査月		8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		35	40	27	24	26	27
出現 個体数	環形動物	135	117	67	54	43	52
	軟体動物	12	9	9	5	8	1
	節足動物	11	13	3	4	17	13
	棘皮動物	1	1	1	—	1	1
	その他	4	5	5	4	2	1
	合計	163	145	85	67	71	68
主な出現種		タケフシゴカイ科 (29.4) モロテゴカイ (16.6) <i>Nephtys</i> sp. (6.1)	モロテゴカイ (22.1) タケフシゴカイ科 (17.2) <i>Nephtys</i> sp. (7.6)	タケフシゴカイ科 (29.4) モロテゴカイ (11.8) <i>Nephtys</i> sp. (7.1)	<i>Nephtys</i> sp. (29.9) モロテゴカイ (16.4) タケフシゴカイ科 (7.5)	<i>Euchone</i> sp. (38.0) <i>Lysippe</i> sp. (9.9) <i>Gammaropsis</i> sp. (7.0)	<i>Euchone</i> sp. (39.7) トウヨウシロガネゴカイ (7.4) <i>Glycera</i> sp. (5.9)

注1 出現個体数は、0.15㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(2) 底生生物調査結果(マクロベントス)

調査方法:スミス・マッキンタイヤ型採泥器(3回採泥)

項目	区分	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
	測点	St.17		St.18		St.6	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		41	25	35	14	31	48
出現 個体数	環形動物	129	48	35	9	39	140
	軟体動物	1	1	—	—	27	14
	節足動物	64	7	96	10	4	12
	棘皮動物	3	—	—	—	2	3
	その他	6	1	1	—	—	12
	合計	203	57	132	19	72	181
主な出現種		<i>Euchone</i> sp. (22.2)	<i>Euchone</i> sp. (38.6)	ドロクダムシ属 (27.3)	トウヨウシロガネゴカイ (15.8)	シズクガイ (19.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (40.9)
		フサゴカイ科 (16.3)	マクスビオ (10.5)	<i>Gammaropsis</i> sp. (16.7)	フサゴカイ科 (10.5)	<i>Nephtys</i> sp. (9.7)	タケフシゴカイ科 (7.2)
		<i>Gammaropsis</i> sp. (13.3)	フサゴカイ科 (5.3)	<i>Euchone</i> sp. (12.1)	<i>Ampelisca</i> sp. (10.5)	<i>Chaetozone</i> sp. (6.9)	<i>Leiochrides</i> sp. (5.0)

項目	区分	発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場		St.10		St.11	
	測点	St.7		8月	2月	8月	2月
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		36	49	44	35	59	54
出現 個体数	環形動物	144	263	102	54	147	118
	軟体動物	24	9	5	1	15	9
	節足動物	7	33	37	27	42	56
	棘皮動物	2	2	10	3	7	4
	その他	3	27	8	2	9	6
	合計	180	334	162	87	220	193
主な出現種		モロテゴカイ (13.9)	タケフシゴカイ科 (17.7)	ハボウキゴカイ科 (30.9)	イタスビオ (12.6)	<i>Aricidea neosuecica</i> (18.2)	タケフシゴカイ科 (15.0)
		タケフシゴカイ科 (12.2)	モロテゴカイ (12.0)	マクスビオ (5.6)	マクスビオ (8.0)	モロテゴカイ (10.5)	<i>Aricidea neosuecica</i> (10.4)
		<i>Chaetozone</i> sp. (9.4)	<i>Chaetozone</i> sp. (9.0)	<i>Dimorphostylis</i> sp. (5.6)	<i>Chone</i> sp. (6.9)	タケフシゴカイ科 (10.0)	ニッポンスガメ (6.7)

項目	区分	発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
	測点	8月	2月	8月	2月	8月	2月
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		24	18	46	50	55	45
出現 個体数	環形動物	20	28	58	120	93	69
	軟体動物	16	2	39	25	31	9
	節足動物	68	70	81	97	196	102
	棘皮動物	—	—	—	1	3	2
	その他	1	—	25	2	5	4
	合計	105	100	203	245	328	186
主な出現種		<i>Birubius</i> sp. (34.3)	<i>Birubius</i> sp. (54.0)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.8)	<i>Chone</i> sp. (28.2)	<i>Ampelisca</i> sp. (17.1)	フトヒゲソコエビ科 (29.0)
		<i>Ampelisca</i> sp. (23.8)	イタスビオ (7.0)	キララガイ (10.3)	<i>Ampelisca</i> sp. (12.7)	マルソコエビ (12.2)	<i>Ampelisca</i> sp. (10.8)
		<i>Chone</i> sp. (8.6)	マクスビオ (7.0)	マルソコエビ (6.9)	<i>Photis</i> sp. (9.0)	フトヒゲソコエビ科 (9.1)	<i>Pista</i> sp. (8.1)

注1 出現個体数は、0.15m²当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(3) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目		発電所周辺海域					
		湾奥					
		St.1		St.2		St.3	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		4	4	37	11	28	5
出現 個体数	環形動物	1	1	125	7	72	1
	軟体動物	1	2	13	2	30	3
	節足動物	—	—	6	75	1	1
	棘皮動物	—	—	1	3	4	—
	その他	3	2	5	2	4	1
	合計	5	5	150	89	111	6
主な出現種		紐形動物門 (40.0)	イタボガキ科 (40.0)	<i>Paraprionospio</i> sp. (CI) (16.7)	ミネフジツボ (84.3)	モロテゴカイ (24.3)	タマエガイ (33.3)
		<i>Paraprionospio</i> sp. (CI) (20.0)	星口動物門 (20.0)	タケフシゴカイ科 (15.3)	キンコ科 (3.4)	シズクガイ (18.0)	<i>Laonice</i> sp. (16.7)
		ハナシガイ (20.0)	<i>Cistenides</i> sp. (20.0)	モロテゴカイ (11.3)	<i>Dorvillea</i> sp. (2.2)	<i>Nephtys</i> sp. (5.4)	ハリツノガイ (16.7)

項目		発電所周辺海域					
		湾奥				湾口	
		St.4		St.5		St.8	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	3	23	3	2	9
出現 個体数	環形動物	1	—	131	1	—	15
	軟体動物	—	—	13	3	1	—
	節足動物	4	3	3	1	1	—
	棘皮動物	—	1	—	—	—	4
	その他	—	—	7	—	—	1
	合計	5	4	154	5	2	20
主な出現種		ヤマトスナホリムシ (80.0)	ヤマトスナホリムシ (50.0)	モロテゴカイ (42.9)	ハリツノガイ (60.0)	トウイトガイ (50.0)	モロテゴカイ (30.0)
		<i>Glycera</i> sp. (20.0)	ホンヤドカリ属 (25.0)	<i>Chaetozone</i> sp. (11.0)	フサゴカイ科 (20.0)	ミネフジツボ (50.0)	<i>Lumbrineris</i> sp. (25.0)
		—	カキクモヒトデ (25.0)	タケフシゴカイ科 (5.8)	ヤマトスナホリムシ (20.0)	—	タケフシゴカイ科 (10.0)

項目		発電所周辺海域					
		湾口				湾外	
		St.9		St.13		St.15	
項目	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	4	1	2	1	1
出現 個体数	環形動物	—	2	—	—	—	—
	軟体動物	—	2	—	4	—	—
	節足動物	1	—	—	1	—	—
	棘皮動物	1	1	3	—	1	1
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	2	5	3	5	1	1
主な出現種		ヤマトスナホリムシ (50.0)	ハリツノガイ (40.0)	キンコ科 (100.0)	ハリツノガイ (80.0)	モミジガイ (100.0)	モミジガイ (100.0)
		グミモドキ科 (50.0)	<i>Lumbrineris</i> sp. (20.0)	—	ヤマトスナホリムシ (20.0)	—	—
		—	タケフシゴカイ科 (20.0)	—	—	—	—

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－6－(4) 底生生物調査結果(メガロベントス)

調査方法:新野式ドレッジ

項目	区分	発電所周辺海域					
		湾外				養殖漁場	
		St.17		St.18		St.6	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		9	6	—	4	27	2
出現 個体数	環形動物	4	—	—	3	89	—
	軟体動物	2	1	—	—	25	—
	節足動物	17	74	—	—	—	2
	棘皮動物	1	1	—	2	2	—
	その他	—	—	—	—	2	—
	合計	24	76	—	5	118	2
主な出現種		ミネフジツボ (62.5)	ミネフジツボ (93.4)	—	オカメブンプク (40.0)	<i>Chaetozone</i> sp. (31.4)	ニホンコツブムシ (50.0)
		<i>Melita</i> sp. (8.3)	エゾイシカゲガイ (1.3)	—	<i>Eunice</i> sp. (20.0)	<i>Nephtys</i> sp. (11.9)	ヨコナガモドキ (50.0)
		オトヒメゴカイ科 (4.2)	シノビア科 (1.3)	—	<i>Pseudopolydora</i> sp. (20.0)	ハナシガイ (8.5)	—

項目	区分	発電所周辺海域		発電所前面海域			
		養殖漁場					
		St.7		St.10		St.11	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		2	1	5	—	5	1
出現 個体数	環形動物	2	—	—	—	—	—
	軟体動物	—	—	2	—	4	—
	節足動物	—	—	3	—	—	—
	棘皮動物	1	1	2	—	1	1
	その他	—	—	—	—	—	—
	合計	3	1	7	—	5	1
主な出現種		タケフシゴカイ科 (66.7)	グミモドキ科 (100.0)	タマキガイ (28.6)	—	マキアゲエビスガイ (20.0)	オカメブンプク (100.0)
		コレラ科 (33.3)	—	ツノヤドカリ属 (28.6)	—	シマメノウフネガイ (20.0)	—
		—	—	オホーヅクホンヤドカリ (14.3)	—	トワイトガイ (20.0)	—

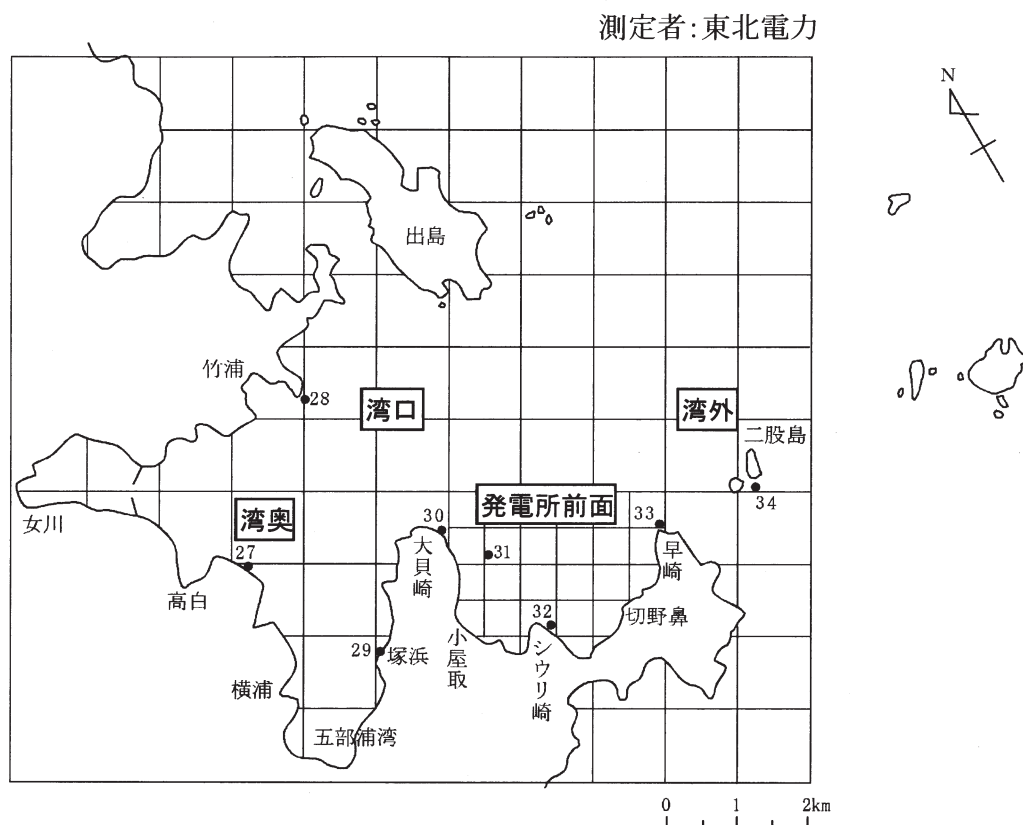
項目	区分	発電所前面海域					
		St.12		St.14		St.16	
		St.12		St.14		St.16	
	調査月	8月	2月	8月	2月	8月	2月
出現種類数		3	1	3	17	2	10
出現 個体数	環形動物	—	—	—	2	—	6
	軟体動物	9	1	2	22	2	3
	節足動物	2	—	2	9	1	25
	棘皮動物	—	—	2	2	—	—
	その他	—	—	—	6	—	4
	合計	11	1	6	41	3	38
主な出現種		タマキガイ (81.8)	アケガイ (100.0)	タマキガイ (33.3)	タマキガイ (43.9)	タマキガイ (66.7)	サンカクフジツボ (50.0)
		ツノヤドカリ属 (9.1)	—	サンカクフジツボ (33.3)	サンカクフジツボ (7.3)	クモガニ科 (33.3)	<i>Nicolea</i> sp. (10.5)
		ヤスリヒメヨコバサミ (9.1)	—	オカメブンプク (33.3)	チシマフジツボ (7.3)	—	アカフジツボ (10.5)

注1 出現個体数は、1曳当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－6 潮間帯生物調査位置

表Ⅱ－7－(1) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法:50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所周辺海域							
		湾奥							
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	1	3	1	1	0	2	1	2
	中潮帯	6	11	1	3	2	4	3	9
	低潮帯	17	17	13	18	15	15	9	10
	潮下帯	10	18	7	14	11	10	10	11
出現湿重量	高潮帯	+	+	+	+	—	+	+	+
	中潮帯	+	12.2	+	+	0.4	+	+	1.4
	低潮帯	41.9	26.1	16.8	15.9	427.6	88.1	20.8	5.3
	潮下帯	0.2	0.4	0.3	1.6	0.8	0.3	0.1	0.1
主な出現種	高潮帯	藍藻綱 — —	藍藻綱 ビリヒバ 珪藻綱	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	— — —	藍藻綱 珪藻綱 —	藍藻綱 — —	藍藻綱 珪藻綱 —
	中潮帯	藍藻綱 アマノリ属 ウミノウメン	ビリヒバ (80.3) マツモ (10.7) フダラク (4.1)	藍藻綱 — —	藍藻綱 アマノリ属 イワノカワ属	アマノリ属 (100.0) サビ亜科 —	藍藻綱 インダントウ イソガワラ目	藍藻綱 サビ亜科 珪藻綱	イトグサ属 (100.0) 藍藻綱 サビ亜科
	低潮帯	ビリヒバ (78.8) ハネソノ (12.2) フクロノリ (3.8)	アミジグサ (54.8) ビリヒバ (30.7) カイノリ (6.1)	アミジグサ (60.7) ビリヒバ (27.4) ソノ属 (6.0)	ビリヒバ (76.1) マツモ (11.3) ワツナギソウ (3.8)	フクロノリ (64.8) ネバリモ (14.3) ワタモ (9.9)	ソノ属 (42.9) アミジグサ (26.9) ツノマタ属 (16.1)	アミジグサ (88.5) カエルデグサ (4.8) ハネソノ (4.8)	カエルデグサ (56.6) ツノマタ属 (22.6) カイノリ (18.9)
	潮下帯	カイノリ (50.0) フクロノリ (50.0) アマノリ属	アミジグサ (50.0) ビリヒバ (25.0) カイノリ (25.0)	ビリヒバ (33.3) カイノリ (33.3) アカモク (33.3)	ワカメ (62.5) カイノリ (37.5) サビ亜科	フクロノリ (75.0) イボツノマタ (12.5) ハネソノ (12.5)	マサゴシバリ属 (100.0) テングサ科 サビ亜科	ソノ属 (100.0) テングサ科 サビ亜科	カイノリ (100.0) マクサ サビ亜科

区分		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	2	1	3	2	1	1	3
	中潮帯	16	7	12	15	6	7	4	6
	低潮帯	16	16	17	23	26	16	17	22
	潮下帯	11	13	7	8	27	23	23	19
出現湿重量	高潮帯	0.2	0.4	+	+	1.8	+	+	+
	中潮帯	357.4	322.0	202.8	247.8	96.0	+	+	3.3
	低潮帯	1,446.2	212.2	254.3	470.2	1,662.8	925.0	367.3	835.1
	潮下帯	8.7	0.7	1.5	0.6	708.7	363.5	124.6	259.3
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0) 藍藻綱 —	ウミノウメン (100.0) 藍藻綱 —	藍藻綱 — —	藍藻綱 セイヨウハバノリ カヤモノリ属	アマノリ属 (100.0) フクロフノリ —	藍藻綱 — —	藍藻綱 — —	藍藻綱 アマノリ属 ビリヒバ
	中潮帯	ビリヒバ (45.8) ヒジキ (36.8) ユナ (8.2)	ヒジキ (59.2) ビリヒバ (40.6) ウミノウメン (0.2)	ヒジキ (68.2) ビリヒバ (24.5) ユナ (6.8)	ヒジキ (50.2) ビリヒバ (46.2) マツモ (3.1)	マツモ (96.7) アマノリ属 (3.3) 藍藻綱	藍藻綱 テングサ科 ビリヒバ	藍藻綱 サビ亜科 イソガワラ目	マツモ (100.0) 藍藻綱 アマノリ属
	低潮帯	ワカメ (44.9) フクロノリ (42.4) ビリヒバ (11.5)	ビリヒバ (71.5) ワカメ (13.9) ワツナギソウ (5.0)	ビリヒバ (76.3) トサカモドキ属 (12.5) カイノリ (3.3)	ビリヒバ (86.7) フシツナギ (4.4) カイノリ (2.6)	エゾノネジモク (72.5) タンバノリ (9.0) アラメ (7.5)	エゾノネジモク (60.1) オバクサ (21.3) イボツノマタ (9.1)	エゾノネジモク (37.7) マクサ (24.9) イボツノマタ (21.3)	フシツナギ (24.3) マツノリ (21.9) エゾノネジモク (15.7)
	潮下帯	マサゴシバリ属 (71.3) ハイウスバリ属 (16.1) フクロノリ (10.3)	ビリヒバ (57.1) マサゴシバリ属 (28.6) ヒジキ (14.3)	マサゴシバリ属 (100.0) ビリヒバ サビ亜科	ビリヒバ (50.0) マサゴシバリ属 (33.3) カイノリ (16.7)	フシツナギ (34.2) マクサ (26.5) ワカメ (19.6)	マクサ (46.4) エゾノネジモク (21.9) フシツナギ (18.7)	マクサ (46.4) エゾノネジモク (21.9) マクサ (12.4)	フシツナギ (48.9) オバクサ (17.7) エゾノネジモク (12.7)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(2) 潮間帯生物(植物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分		発電所前面海域							
		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	2	3	1	2	3	8	2	8
	中潮帯	14	5	11	10	19	15	12	27
	低潮帯	20	19	19	20	21	16	23	26
	潮下帯	30	20	21	16	22	19	15	23
出現湿重量	高潮帯	0.2	+	+	+	+	0.6	+	2.5
	中潮帯	179.4	43.6	38.6	94.0	898.2	628.6	732.8	816.4
	低潮帯	4,805.0	2,699.3	500.8	1,057.0	3,272.1	865.7	1,420.5	1,320.5
	潮下帯	590.5	529.2	61.5	255.2	124.2	4.2	51.6	57.7
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	藍藻綱	ウミゾウメン (100.0)	藍藻綱	ビリヒバ (52.0)
		藍藻綱	ビリヒバ	—	アマノリ属	アマノリ属	藍藻綱	ビリヒバ	イソダンツウ (48.0)
	中潮帯	—	珪藻綱	—	—	サビ亜科	ビリヒバ	—	藍藻綱
		ビリヒバ (85.6)	ウミゾウメン (95.4)	ヒジキ (76.7)	ビリヒバ (76.4)	ヒジキ (49.6)	ヒジキ (71.2)	ヒジキ (77.6)	ヒジキ (67.0)
		マツモ (10.8)	ビリヒバ (4.6)	ビリヒバ (22.8)	マツモ (10.4)	ビリヒバ (16.4)	ビリヒバ (23.1)	ビリヒバ (18.0)	ビリヒバ (18.8)
	低潮帯	ワカメ (1.9)	藍藻綱	ワツナギソウ (0.5)	ユナ (7.9)	ワカメ (15.2)	ユナ (5.2)	エゾノネジモク (2.9)	ユナ (6.9)
		ワカメ (91.7)	ワカメ (63.5)	ビリヒバ (83.9)	ビリヒバ (86.2)	ワカメ (72.0)	エゾノネジモク (45.1)	ビリヒバ (56.8)	ビリヒバ (58.2)
		ビリヒバ (4.2)	ビリヒバ (32.3)	トサカモドキ属 (6.3)	エゾシコロ (5.1)	エゾノネジモク (17.3)	ワカメ (27.4)	エゾノネジモク (15.0)	エゾノネジモク (11.4)
	潮下帯	コスジフシツナギ (1.9)	エゾシコロ (1.2)	ユナ (6.0)	カエルデグサ (2.3)	ビリヒバ (4.1)	ビリヒバ (16.5)	ソゾ属 (12.1)	エゾシコロ (10.1)
		ワカメ (51.1)	ワカメ (67.6)	ビリヒバ (48.1)	フシツナギ (66.8)	フクロノリ (58.3)	アミジグサ (50.0)	ビリヒバ (90.7)	ビリヒバ (44.5)
		フクロノリ (15.3)	シオグサ属 (7.8)	エゾシコロ (20.3)	ビリヒバ (10.8)	ビリヒバ (31.8)	ビリヒバ (16.7)	ハイミル (7.8)	エゾシコロ (13.5)
		フシツナギ (12.9)	ミル (7.8)	カイノリ (9.1)	トサカモドキ属 (8.6)	ネバリモ (3.6)	カイノリ (11.9)	ハネイギス (0.6)	カエルデグサ (12.5)

区分		発電所前面海域							
		St.32				St.33			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	4	2	6	4	2	4	5
	中潮帯	18	10	12	14	11	9	6	12
	低潮帯	21	18	18	26	24	20	13	27
	潮下帯	19	14	11	14	21	15	13	21
出現湿重量	高潮帯	11.6	10.8	+	3.6	0.4	+	+	0.2
	中潮帯	76.4	76.6	241.4	103.2	641.0	40.0	119.0	9.7
	低潮帯	2,848.6	1,636.4	417.8	343.4	3,820.2	742.8	271.9	554.8
	潮下帯	12.3	0.6	1.2	1.6	1.6	1.4	0.4	9.4
主な出現種	高潮帯	アマノリ属 (100.0)	ウミゾウメン (100.0)	藍藻綱	アマノリ属 (61.1)	ヒメテングサ (100.0)	藍藻綱	藍藻綱	イソダンツウ (100.0)
		藍藻綱	藍藻綱	珪藻綱	イソダンツウ (38.9)	藍藻綱	イソダンツウ	ビリヒバ	藍藻綱
	中潮帯	ウミゾウメン	ビリヒバ	—	藍藻綱	アマノリ属	—	サビ亜科	アマノリ属
		ヒジキ (29.8)	ウミゾウメン (61.4)	ビリヒバ (88.5)	ビリヒバ (89.9)	ネバリモ (88.6)	ビリヒバ (82.0)	ヒジキ (63.5)	ビリヒバ (80.4)
		ビリヒバ (19.4)	ビリヒバ (35.5)	ヒジキ (10.7)	マツモ (6.0)	ワタモ (4.8)	エゾノネジモク (8.0)	ビリヒバ (36.5)	ワタモ (6.2)
	低潮帯	ユナ (16.8)	ヒジキ (2.6)	ユナ (0.8)	ヒジキ (2.7)	ビリヒバ (3.7)	ウミゾウメン (7.5)	藍藻綱	ヒジキ (6.2)
		ワカメ (85.7)	ワカメ (63.2)	ビリヒバ (82.5)	ビリヒバ (60.1)	ワカメ (67.9)	ワカメ (47.0)	ビリヒバ (71.5)	ビリヒバ (96.4)
		ビリヒバ (8.7)	ビリヒバ (27.0)	トサカモドキ属 (8.7)	トサカモドキ属 (17.2)	エゾノネジモク (24.3)	エゾノネジモク (17.8)	エゾノネジモク (25.3)	エゾノネジモク (0.6)
	潮下帯	エゾシコロ (2.5)	ユナ (6.6)	アカバ (2.6)	カエルデグサ (10.2)	ビリヒバ (5.3)	ビリヒバ (12.3)	エゾシコロ (2.9)	エゾシコロ (0.6)
		ワタモ (46.3)	アミジグサ (83.3)	アカモク (83.3)	ビリヒバ (87.5)	フクロノリ (31.3)	ハネソノ (35.7)	マサゴシバリ属 (100.0)	フクリンアミジ (78.7)
		フクロノリ (27.6)	エゾシコロ (16.7)	ビリヒバ (8.3)	カイノリ (6.3)	フクリンアミジ (31.3)	カイノリ (28.6)	ビリヒバ	カイノリ (4.3)
		ネバリモ (16.3)	オバクサ	カイノリ (8.3)	ハバモドキ属 (6.3)	カエルデグサ (12.5)	マサゴシバリ属 (14.3)	サビ亜科	ビリヒバ (3.2)

注1 出現湿重量は、0.25㎡当りの湿重量(g)を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

5 「+」は、出現湿重量が0.1g/0.25㎡未満であることを示す。

表Ⅱ－7－(3) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 測点		発電所周辺海域							
		湾奥							
		St.27				St.29			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	3	2	3	5	4	8	3	3
	中潮帯	11	28	22	12	9	11	17	9
	低潮帯	38	46	52	34	36	43	31	32
	潮下帯	25	30	30	34	29	39	19	17
出現個体数	高潮帯	1,050	201	668	90	756	1,096	1,366	530
	中潮帯	5,364	31,093	5,613	10,723	668	232	1,768	2,066
	低潮帯	383	1,990	460	1,073	1,152	1,285	528	661
	潮下帯	591	229	347	139	982	407	56	81
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (97.1)	イワフジツボ (98.0)	イワフジツボ (98.5)	イワフジツボ (82.2)	イワフジツボ (96.6)	イワフジツボ (96.7)	イワフジツボ (98.1)	イワフジツボ (95.8)
		アラレタマキビ (2.7)	アラレタマキビ (2.0)	コガモガイ (1.2)	タマキビガイ (8.9)	タマキビガイ (2.6)	アラレタマキビ (1.3)	コガモガイ (1.3)	タマキビガイ (3.8)
		コガモガイ (0.2)	—	アラレタマキビ (0.3)	コガモガイ (4.4)	ベッコウガサガイ (0.5)	ベッコウガサガイ (0.7)	タマキビガイ (0.6)	コガモガイ (0.4)
	中潮帯	チリハギガイ (49.4)	ムラサキインコ (55.5)	イワフジツボ (33.8)	イワフジツボ (58.0)	イワフジツボ (44.6)	イワフジツボ (68.1)	イワフジツボ (84.7)	イワフジツボ (96.0)
		イワフジツボ (32.8)	チリハギガイ (38.7)	ムラサキインコ (33.5)	チリハギガイ (34.6)	チリハギガイ (35.6)	コガモガイ (16.4)	チリハギガイ (8.1)	コガモガイ (2.4)
		ムラサキインコ (10.4)	フサゲモクス (2.2)	チリハギガイ (29.8)	ムラサキインコ (4.9)	ムラサキインコ (7.8)	ムラサキインコ (5.2)	コガモガイ (2.9)	ベッコウガサガイ (0.4)
	低潮帯	コガモガイ (27.4)	マルエラワレカラ (30.8)	ムラサキイガイ (15.7)	ムラサキイガイ (58.6)	エゾカサネカンザンゴカイ (27.4)	ムラサキインコ (28.8)	エゾカサネカンザンゴカイ (74.6)	エゾカサネカンザンゴカイ (72.0)
		ヨメガカサガイ (9.7)	ムラサキインコ (10.4)	イワフジツボ (11.3)	ムラサキインコ (9.4)	ニホンソコエビ (22.4)	Gammaropsis sp. (12.1)	コガモガイ (6.1)	オオヘビガイ (7.6)
		マダキ (7.0)	エラコ (7.7)	イソヨコエビ (10.7)	エゾカサネカンザンゴカイ (6.4)	Gammaropsis sp. (8.7)	ムラサキイガイ (9.5)	チグサガイ属 (2.3)	Gammaropsis sp. (4.8)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (49.4)	ホソヨコエビ (28.8)	Dodecaceria sp. (52.7)	Dodecaceria sp. (19.4)	Dodecaceria sp. (51.1)	チャツボ (29.7)	コガモガイ (17.9)	リソツボ科 (27.2)
		カマクリヨコエビ (17.4)	コガモガイ (22.3)	コガモガイ (17.0)	バテイラ (12.2)	チャツボ (25.7)	コウダカマツムシ (19.4)	ユキノカサガイ (12.5)	コシタカガンガラ (14.8)
		コガモガイ (12.5)	マルエラワレカラ (11.4)	エゾカサネカンザンゴカイ (4.6)	ヨメガカサガイ (11.5)	ニシキウスガイ科 (10.1)	コガモガイ (14.3)	コシタカガンガラ (12.5)	ユキノカサガイ (13.6)

区分 測点		発電所周辺海域							
		湾口				湾外			
		St.28				St.34			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現種類数	高潮帯	6	10	8	8	9	11	7	9
	中潮帯	18	22	26	18	10	9	12	10
	低潮帯	45	60	59	40	41	70	57	57
	潮下帯	32	26	34	26	65	74	57	55
出現個体数	高潮帯	2,282	4,786	2,106	2,146	688	198	154	716
	中潮帯	3,338	11,430	3,792	7,008	390	278	638	968
	低潮帯	2,060	2,784	1,662	1,009	5,336	1,785	772	989
	潮下帯	257	128	545	95	9,606	2,304	1,255	890
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (93.1)	イワフジツボ (84.8)	イワフジツボ (91.0)	イワフジツボ (82.2)	イワフジツボ (90.1)	イワフジツボ (69.7)	イワフジツボ (50.6)	イワフジツボ (88.3)
		コガモガイ (3.1)	コガモガイ (10.0)	コガモガイ (3.5)	チリハギガイ (8.9)	コガモガイ (5.5)	イボニシ (7.1)	カメノテ (19.5)	コガモガイ (8.7)
		チリハギガイ (1.9)	ムラサキインコ (3.4)	ムラサキインコ (2.9)	ムラサキインコ (5.3)	カメノテ (1.7)	カメノテ (6.1)	コガモガイ (13.0)	アラレタマキビ (0.8)
	中潮帯	ムラサキインコ (76.6)	ムラサキインコ (62.7)	ムラサキインコ (52.6)	ムラサキインコ (88.6)	イワフジツボ (67.2)	イワフジツボ (76.3)	イワフジツボ (89.7)	イワフジツボ (88.6)
		チリハギガイ (14.6)	チリハギガイ (31.4)	イワフジツボ (32.3)	イワフジツボ (8.0)	コガモガイ (14.9)	コガモガイ (11.5)	コガモガイ (3.8)	コガモガイ (8.3)
		イワフジツボ (4.4)	コガモガイ (1.2)	チリハギガイ (7.7)	チリハギガイ (1.9)	シリケンウミセミ (8.2)	ベッコウガサガイ (2.9)	ベッコウガサガイ (1.6)	ベッコウガサガイ (0.8)
	低潮帯	エゾカサネカンザンゴカイ (23.2)	ムラサキインコ (41.7)	エゾカサネカンザンゴカイ (16.1)	Caprella spp. (46.8)	Caprella spp. (34.9)	ニホンソコエビ (11.2)	スナナリヨコエビ (18.9)	イソヨコエビ (10.2)
		Caprella spp. (16.4)	Caprella spp. (7.3)	Lumbrineris sp. (10.1)	エゾカサネカンザンゴカイ (13.7)	マルエラワレカラ (20.5)	Hyale sp. (9.2)	チャイロタマキビ科 (9.5)	チャツボ (6.7)
		Lumbrineris sp. (9.7)	ニホンソコエビ (6.4)	シリス科 (9.7)	アオラ科 (6.9)	タテソコエビ科 (12.1)	Caprella spp. (8.2)	コウダカマツムシ (9.2)	クボガイ (5.6)
	潮下帯	Dodecaceria sp. (52.9)	ニシキウスガイ科 (18.0)	サンショウガイ属 (46.6)	エゾカサネカンザンゴカイ (17.9)	ニホンソコエビ (20.2)	ベニバイ (15.3)	フサゴカイ科 (13.1)	チグサガイ属 (10.7)
		ニホンソコエビ (10.1)	コウダカマツムシ (14.1)	エゾカサネカンザンゴカイ (25.1)	Dodecaceria sp. (16.8)	カマクリヨコエビ (20.2)	Ampithoe sp. (13.7)	コウダカマツムシ (8.0)	フサゴカイ科 (10.4)
		Gammaropsis sp. (5.8)	チグサガイ属 (12.5)	コウダカマツムシ (16.5)	ウスヒザラガイ科 (8.4)	Caprella spp. (14.3)	ニホンソコエビ (10.3)	ナタネツボ科 (6.4)	コウダカマツムシ (9.9)

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

4 「—」は、出現しなかったことを示す。

表Ⅱ－7－(4) 潮間帯生物(動物)調査結果

調査方法: 50cm×50cm方形枠による枠取り採取(4潮位帯)

区分 測点		発電所前面海域							
		St.30				St.31			
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月
出現 種類 数	高潮帯	10	9	7	7	16	20	15	16
	中潮帯	21	22	22	18	32	34	34	26
	低潮帯	38	50	55	42	44	50	47	51
	潮下帯	41	57	53	53	35	40	55	38
出現 個体 数	高潮帯	10,568	2,586	2,006	4,082	10,698	13,338	5,254	8,514
	中潮帯	2,878	12,632	13,238	3,871	696	12,866	1,874	4,002
	低潮帯	1,344	5,426	2,114	1,987	3,007	3,908	3,998	3,038
	潮下帯	18,084	2,738	1,902	2,571	2,541	2,628	8,513	1,562
主 な 出 現 種	高 潮 帯	イワフジツボ (62.3)	イワフジツボ (94.5)	イワフジツボ (75.6)	イワフジツボ (78.0)	イワフジツボ (77.7)	イワフジツボ (87.4)	イワフジツボ (52.2)	イワフジツボ (69.3)
		ムラサキイナコ (15.2)	アラレタマキビ (2.3)	チリハギガイ (16.5)	チリハギガイ (12.4)	ムラサキイナコ (15.4)	ムラサキイナコ (10.9)	チリハギガイ (26.3)	ムラサキイナコ (26.5)
		チリハギガイ (14.6)	コガモガイ (0.8)	ムラサキイナコ (6.5)	ムラサキイナコ (5.8)	コガモガイ (6.2)	コガモガイ (0.7)	ムラサキイナコ (12.4)	コガモガイ (1.8)
		ムラサキイナコ (67.4)	ムラサキイナコ (54.2)	ムラサキイナコ (56.7)	イワフジツボ (70.2)	イワフジツボ (17.0)	ムラサキイナコ (66.7)	ムラサキイナコ (18.5)	イワフジツボ (59.8)
	中 潮 帯	イワフジツボ (16.0)	イワフジツボ (28.4)	チリハギガイ (29.1)	ムラサキイナコ (13.6)	イワフジツボ (13.8)	ムラサキイナコ (22.9)	シリシ科 (14.1)	ムラサキイナコ (14.7)
		コガモガイ (7.2)	チリハギガイ (15.2)	イワフジツボ (7.0)	シリケンウミセミ (5.8)	チャツボ (9.2)	イソギンチャク目 (3.1)	イソガサネカンザシゴカイ (12.6)	チャツボ (6.5)
		チャツボ (14.7)	ムラサキイナコ (20.2)	Caprella spp. (25.6)	イソガサネカンザシゴカイ (23.4)	マルエラワレカラ (43.7)	マルエラワレカラ (26.6)	チャツボ (14.4)	シリシ科 (13.7)
		タテソコエビ科 (14.4)	Caprella spp. (7.3)	イワフジツボ (16.6)	Hyalae sp. (16.6)	Dodecaceria sp. (6.8)	カマキリヨコエビ (10.6)	シリシ科 (11.3)	ツルヒゲゴカイ (11.4)
	低 潮 帯	ムラサキイナコ (13.4)	Polycheria sp. (7.2)	ムラサキイナコ (7.0)	スチエラ科 (10.8)	紐形動物門 (5.9)	Caprella spp. (8.6)	エラコ (9.1)	エラコ (8.9)
		Dodecaceria sp. (93.4)	Dodecaceria sp. (45.9)	Dodecaceria sp. (52.7)	Dodecaceria sp. (33.8)	Dodecaceria sp. (75.6)	ホソソコエビ (79.4)	Dodecaceria sp. (88.8)	Dodecaceria sp. (71.7)
		Lumbrineris sp. (0.9)	ニホンソコエビ (10.0)	イソガサネカンザシゴカイ (8.9)	Gammaropsis sp. (11.7)	Pontogeneia sp. (4.3)	Dodecaceria sp. (4.1)	Polycheria sp. (5.0)	Polycheria sp. (5.6)
		Pontogeneia sp. (0.8)	フサゴカイ科 (5.0)	チグサガイ属 (5.1)	イソガサネカンザシゴカイ (8.8)	シリケンウミセミ (4.1)	イソギンチャク目 (3.8)	ヨメガカサガイ (0.9)	スズナリヨコエビ (4.8)

区分		発電所前面海域									
		St.32					St.33				
項目	調査月	5月	8月	11月	2月	5月	8月	11月	2月		
出現種類数	高潮帯	14	17	19	13	7	10	12	9		
	中潮帯	14	23	38	20	22	28	27	15		
	低潮帯	55	43	44	42	53	47	46	41		
	潮下帯	32	43	50	39	28	31	34	39		
出現個体数	高潮帯	12,848	10,666	14,236	47,284	3,940	1,908	3,026	2,218		
	中潮帯	1,792	3,460	12,220	22,919	7,546	2,374	2,102	11,188		
	低潮帯	2,227	4,228	1,292	1,398	3,014	3,966	1,035	1,440		
	潮下帯	360	246	475	212	185	415	166	249		
主な出現種	高潮帯	イワフジツボ (49.8)	イワフジツボ (66.9)	イワフジツボ (50.8)	イワフジツボ (55.6)	イワフジツボ (86.8)	イワフジツボ (81.8)	イワフジツボ (77.5)	イワフジツボ (83.9)		
		ムラサキイナコ (30.4)	ムラサキイナコ (25.4)	ムラサキイナコ (32.1)	ムラサキイナコ (23.0)	ムラサキイナコ (9.6)	チリハギガイ (9.7)	ムラサキイナコ (14.5)	ムラサキイナコ (7.2)		
		チリハギガイ (18.0)	チリハギガイ (3.6)	チリハギガイ (15.4)	チリハギガイ (17.4)	チリハギガイ (2.6)	コガモガイ (3.4)	チリハギガイ (3.4)	コガモガイ (5.1)		
		イワフジツボ (87.7)	イワフジツボ (84.2)	イワフジツボ (56.3)	イワフジツボ (92.2)	イワフジツボ (85.0)	イワフジツボ (63.9)	イワフジツボ (73.6)	イワフジツボ (91.7)		
	中潮帯	コガモガイ (6.5)	ムラサキイナコ (7.3)	ムラサキイナコ (33.1)	シリケンウミセミ (3.0)	コガモガイ (7.0)	コガモガイ (9.4)	コガモガイ (14.9)	コガモガイ (5.4)		
		エノカサネカンザシゴカイ (3.7)	コガモガイ (3.5)	チリハギガイ (2.2)	コガモガイ (2.1)	ムラサキイナコ (4.4)	エラコ (7.0)	シリケンウミセミ (2.9)	シリケンウミセミ (1.2)		
		エノカサネカンザシゴカイ (14.5)	シリシ科 (14.9)	エノカサネカンザシゴカイ (26.6)	スチエラ科 (27.5)	チャツボ (29.9)	カマキリヨコエビ (17.0)	<i>Polycheria</i> sp. (13.0)	エラコ (17.6)		
		アオラ科 (13.9)	チャツボ (10.8)	ツルヒゲゴカイ (12.1)	シリシ科 (21.3)	<i>Gammaropsis</i> sp. (6.6)	シリケンウミセミ (10.8)	イソギンチャク目 (12.8)	エノカサネカンザシゴカイ (10.6)		
	低潮帯	マルエラワレカラ (9.0)	ムラサキイナコ (10.7)	チャイロタマキビガイ科 (10.4)	<i>Caprella</i> spp. (8.7)	テングヨコエビ科 (6.5)	<i>Caprella</i> spp. (10.4)	チャツボ (11.3)	チャツボ (7.6)		
		<i>Pontogeneia</i> sp. (30.8)	ニシキウズガイ科 (17.9)	チグサガイ属 (16.4)	エノカサネカンザシゴカイ (50.0)	カマキリヨコエビ (50.8)	ホソヨコエビ (66.5)	チグサガイ属 (12.0)	カンザシゴカイ科 (22.9)		
		コガモガイ (15.3)	<i>Polycheria</i> sp. (17.9)	エノカサネカンザシゴカイ (15.8)	コガモガイ (13.7)	チグサガイ属 (6.5)	ニシキウズガイ科 (8.7)	ヨメガカサガイ (9.0)	ヨメガカサガイ (11.6)		
		<i>Dodecaceria</i> sp. (10.0)	コガモガイ (10.2)	<i>Gammaropsis</i> sp. (12.4)	シリケンウミセミ (3.8)	コガモガイ (5.4)	フリアス科 (7.7)	ニシキウズガイ科 (6.0)	ユキノカサガイ科 (9.2)		

注1 出現個体数は、0.25㎡当りの個体数を示す。

2 主な出現種は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率の上位3種とした。

3 ()内の数値は、各測点における調査月別の潮位帯別の出現比率を示し、単位は「%」とした。

St. 27

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 28

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 29

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 30

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 31

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 32

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 33

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 34

種名	植物	動物
サビ亜科	イソノカワ属 ワカメ フクロノリ	イソギンチャク目 ムラサキイノコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-(1) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成29年5月9日～5月20日



St. 27

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 28

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 29

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 30

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 31

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 32

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St. 33

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

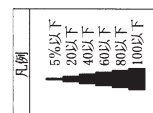
St. 34

種名	植物	動物
ピリヒバ	イソノガワ目 サビ亜科 ワカメ	ムラサキイコ ムラサキイコ イソノガワ目 ワカメ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

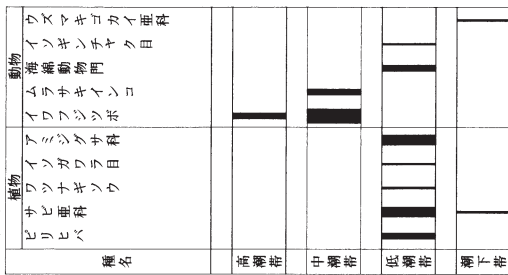
注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-1(2) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

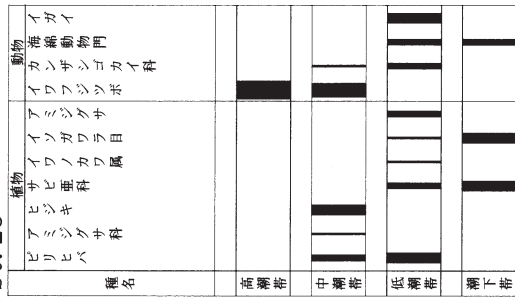
平成29年8月2日～8月23日



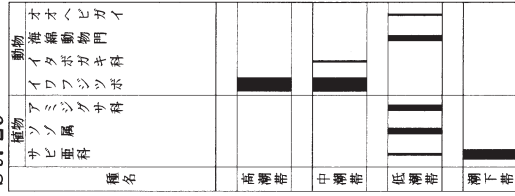
St.27



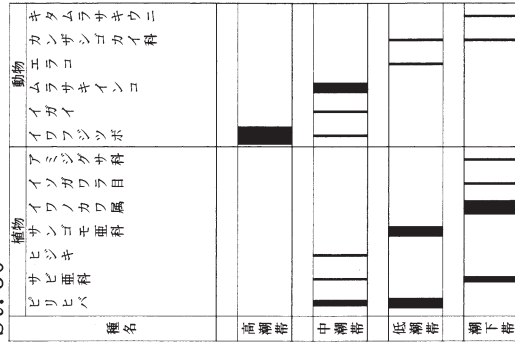
St.28



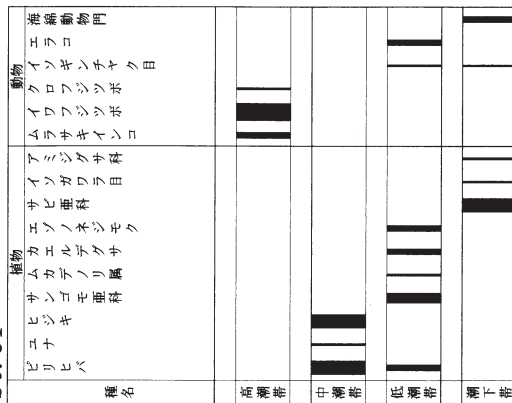
St.29



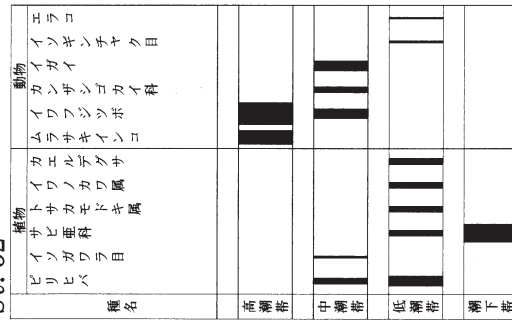
St.30



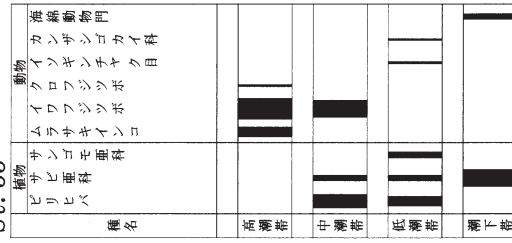
St.31



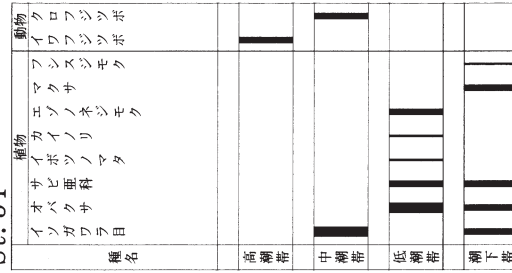
St.32



St.33



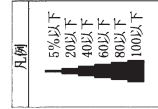
St.34



注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ-7-(3) 潮間帯生物調査(高潮帯から潮下帯までの被度観察)

平成29年11月4日～11月20日



St.27

種名	植物	動物
ビリビバ	サトヒ里科	イソノガラ目 イソギンチャク目 ムラサキイコ イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.28

種名	植物	動物
ビリビバ	サトヒ里科 イソノガラ属 イワフジツボ	イソノガラ目 カンザシコカイ科 イワフジツボ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.29

種名	植物	動物
サトヒ里科	サトヒ里科	カンザシコカイ科 イワフジツボ イソノガラ属 オオムシカイ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.30

種名	植物	動物
アノリ属	サトヒ里科 ヒシキ カンゴモ里科	イソノガラ目 カンザシコカイ科 イソノガラ属 アミシグサ科 エラコ ムササキイコ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.31

種名	植物	動物
藻類植物門	サトヒ里科 イソノガラ目 ヒシキ カンゴモ里科 ムササキイコ イワフジツボ イソギンチャク目 エラコ	藻類植物門 イソノガラ目 カンザシコカイ科 イワフジツボ ムササキイコ イソギンチャク目 エラコ 海綿動物門 海綿植物門（群体ホヤ類）
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.32

種名	植物	動物
藻類植物門	サトヒ里科 イソノガラ目 ヒシキ カンゴモ里科 ムササキイコ イワフジツボ イソギンチャク目 エラコ	藻類植物門 イソノガラ目 カンザシコカイ科 イワフジツボ ムササキイコ イソギンチャク目 エラコ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.33

種名	植物	動物
ビリビバ	サトヒ里科	カンザシコカイ科 イワフジツボ イソノガラ属 ムササキイコ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

St.34

種名	植物	動物
イソノガラ目	サトヒ里科 オオムササキ イソノガラ属 アミシグサ科 エラコ ムササキイコ ムササキイコ	イソノガラ目 カンザシコカイ科 イソノガラ属 アミシグサ科 エラコ ムササキイコ ムササキイコ
高潮帯		
中潮帯		
低潮帯		
潮下帯		

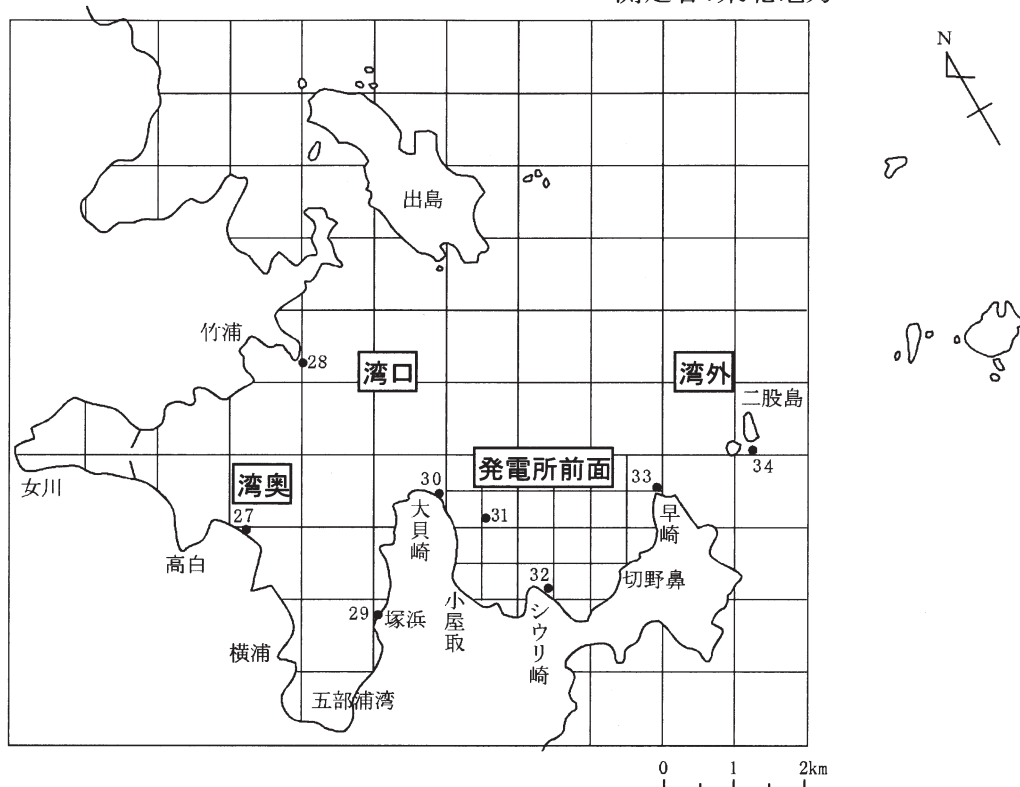
注 図中の種は、4潮位帯のいずれかで被度5%以上で観察されたものである。

図Ⅱ－7－(4) 潮間帯生物調査（高潮帯から潮下帯までの被度観察）

平成30年2月2日～2月20日



測定者:東北電力



注 大貝崎と早崎を結ぶ線の内側部分を「発電所前面海域」、その他を「発電所周辺海域」とする。

図Ⅱ－8 海藻群落調査位置

表Ⅱ－８ 海藻類出現状況(水深5m, 10m及び15m地点の坪刈り採取)

調査年月日:平成30年2月2～20日

調査方法:3層枠採取(1m×1m方形枠)

項目		区分 測点	発電所周辺海域															
			湾奥				湾口				湾外							
			St.27				St.29				St.28				St.34			
主な出現種	緑藻植物	ハイミル パルモフィラム属 アオリ属 アオサ属	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— — — —	— 0.2 — —	(100.0)	— — — —	— — — —	14.8 — — —	(100.0)	— — — —	— — — —
	褐藻植物	フクリンアミジ トゲモク アカモク フクロノリ アミジグサ その他	0.3 — — 0.2 0.2 コモンダサ	(23.1)	— — — — — 0.6	8.3 — — — — —	(100.0)	— — — — — —	1.3 78.2 — + 0.3 イソガワラ目	(1.6)	(98.0)	— — — — — +	112.4 — — 0.2 — ケウルシグサ	(99.6)	— — — — — 0.2	— — — — — —	— — — — — —	— — — — — —
	紅藻植物	エツキイワノカワ イソキリ ヨツガサネ フシツナギ ハネソノ その他	288.9 1.9 — — 2.4 ハイウスバノリ属	(97.7)	— — — — — 0.8	— — 19.0 — — コノハノリ科	(92.7)	— — — — — 0.6	24.0 — — — 0.5 シマダジア	(84.8)	— — — — — 0.9	1.5 0.2 — — 0.7 ハイウスバノリ属	(23.4)	(3.1)	— — — — — 1.6	— — — — — —	— — — — — —	— — — — — —
	黄色植物	珪藻綱	9.7	(100.0)	—	0.1	(100.0)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	種子植物	スガモ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120.8	(100.0)	—	—
	分類	水深	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
	出現種類数	緑藻植物	0	0	0	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	1	1
		褐藻植物	1	4	2	4	1	1	1	1	5	4	0	6	1	2	2	3
		紅藻植物	7	18	16	24	7	5	6	9	12	19	14	24	7	15	15	22
		黄色植物	0	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		種子植物	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		合計	8	22	19	29	10	7	7	12	17	23	15	31	9	17	18	27
出現湿重量	緑藻植物	—	—	—	—	—	+	—	—	+	—	—	—	0.2	—	—	14.8	14.8
	褐藻植物	0.2	1.0	0.1	1.3	1.5	4.3	2.5	8.3	66.6	13.2	—	79.8	109.3	3.2	0.3	112.8	112.8
	紅藻植物	+	82.6	213.0	295.6	0.1	0.1	20.3	20.5	24.8	2.2	1.3	28.3	0.1	3.4	2.9	6.4	6.4
	黄色植物	—	—	9.7	9.7	0.1	+	—	0.1	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	種子植物	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	120.8	—	—	120.8
	合計	0.2	83.6	222.8	306.6	1.7	4.4	22.8	28.9	91.4	15.4	1.5	108.3	230.2	6.6	18.0	254.8	254.8

区分			発電所前面海域															
項 目			St.30				St.31				St.32				St.33			
主 な 出 現 種	緑藻植物	ハイミル	1.3	(92.9)			—				1.0 (100.0)				17.7 (100.0)			
		パルモフィラム属	0.1	(7.1)			0.6 (100.0)				+				+			
		アオリ属	—	—			+				—				—			
		アオサ属	—	—			+				+				—			
		フクリンアミジ	1.2	(13.0)			0.1 (2.9)				—				+			
		トゲモク	—	—			—				—				—			
	褐藻植物	アカモク	6.9	(75.0)			—				—				—			
		フクロノリ	+	—			3.2 (91.4)				0.1 (50.0)				1.5 (62.5)			
		アミジグサ	1.1	(12.0)			+				0.1 (50.0)				—			
		その他	—	ケウルシグサ 0.2			イソガワラ目 +				コモングサ 0.9							
		エツキイワノカワ	0.1	(0.3)			2.7 (15.8)				4.9 (55.1)				—			
		イソキリ	+	—			12.9 (75.4)				—				0.5 (3.6)			
紅藻植物	ヨツガサネ	—	—			—				0.1 (1.1)				+				
	フシツナギ	17.8	(55.1)			—				+				—				
	ハネソノ	0.8	(2.5)			0.4 (2.3)				0.8 (9.0)				11.1 (80.4)				
	その他	ビリヒバ	3.8			トサカモドキ属 0.3				トサカモドキ属 0.7				トサカモドキ属 0.5				
	黄色植物	珪藻綱	—			—				—				—				
	種子植物	スガモ	—			—				—				—				
分類 \ 水深			5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計	5m	10m	15m	計
出現種類数	緑藻植物		1	0	1	2	3	0	1	3	0	1	2	3	0	0	2	2
	褐藻植物		4	0	0	4	1	4	1	5	3	1	1	3	2	3	0	4
	紅藻植物		16	9	12	29	11	18	10	25	18	15	17	24	15	17	9	27
	黄色植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	種子植物		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出現湿重量	合 計		21	9	13	35	15	22	12	33	21	17	20	30	17	20	11	33
	緑藻植物		1.3	—	0.1	1.4	+	—	0.6	0.6	—	1.0	+	1.0	—	—	17.7	17.7
	褐藻植物		9.2	—	—	9.2	0.1	3.3	0.1	3.5	0.2	+	+	0.2	2.4	+	—	2.4
	紅藻植物		31.9	0.3	0.1	32.3	0.1	13.6	3.4	17.1	2.3	0.3	6.3	8.9	1.1	12.0	0.7	13.8
	黄色植物		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
出現湿重量	種子植物		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	合 計		42.4	0.3	0.2	42.9	0.2	16.9	4.1	21.2	2.5	1.3	6.3	10.1	3.5	12.0	18.4	33.9

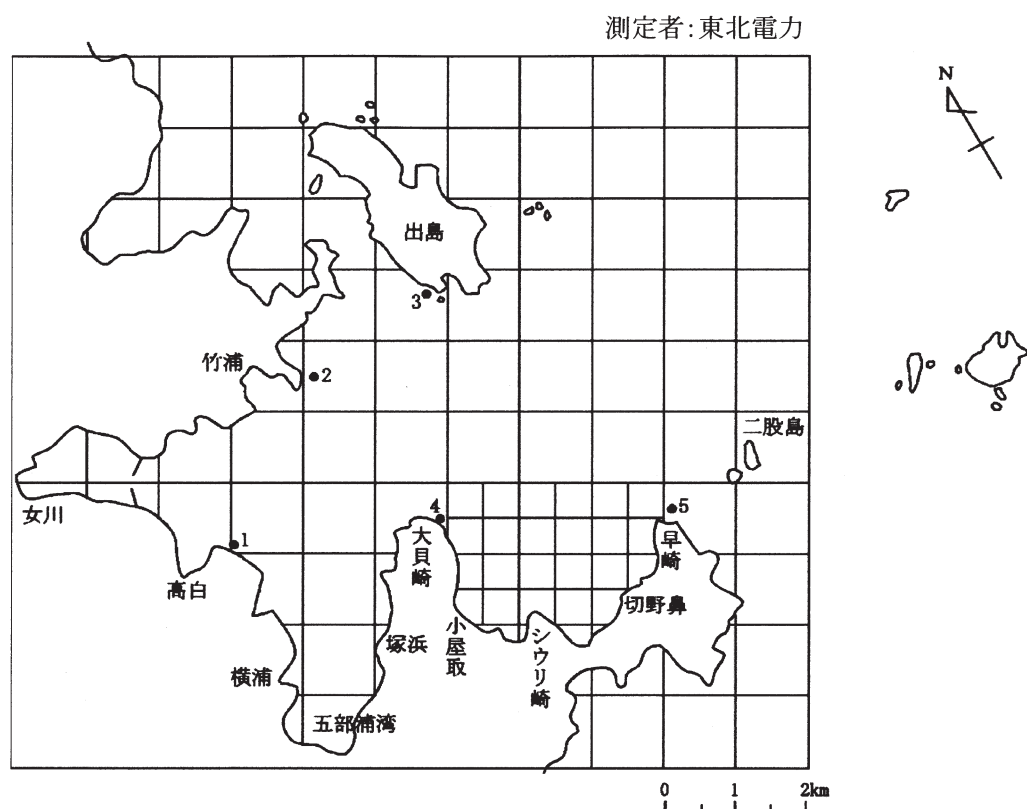
注1 主な出現種は、調査海域全体での出現比率の上位種(門別)とした。

注2 表中の出現種類数を除く数値は、1m²当りの湿重量(g)を示す。

注3 ()は出現比率を示す。

4 「—」は出現しなかったことを示す。

5 「+」は出現湿重量が0.1g/m²未満を示す。



注 定置網の調査位置は、測点周辺を含む。

図Ⅱ－9 漁業漁獲調査位置(St. 1～5)

表 II-9-(1) 漁業漁獲調查結果(定置網)

調査年月日:平成29年5月21～22日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
コノシロ						1
エゾイソアイナメ	実	実	実	実		+
ブリ						11
オキタナゴ						+
スズキ	施	施	施	施		1
クロダイ						3
メバル						+
ウマヅラハギ	せ	せ	せ	せ		+
コモンフグ						+
エゾハリイカ						2
ジンドウイカ	ず	ず	ず	ず		+
出現種類数						11
漁獲物総重量(kg)						18

調査年月日:平成29年8月24～25日

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
マイワシ			+			
コノシロ			+			
ウルメイワシ			+			
カタクチイワシ	実		18	実	実	+
カンパチ			10			
ブリ			14			33
マアジ			+			+
ウミタナゴ			+			
オキタナゴ			+			1
シログチ	施		+	施	施	
チダイ			+			3
サバ属			1,865			4
エゾイソアイナメ						+
イシダイ						+
メバル						+
カワハギ	せ			せ	せ	+
ヒガンフグ						+
コモンフグ						+
ゴマフグ						1
スルメイカ			1			
サルエビ			+			
ヤリイカ	ず			ず	ず	+
マダコ						3
出現種類数			14			15
漁獲物総重量(kg)			1,908			45

調査年月日:平成29年11月

項目	測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
調 査 せ ず						
出現種類数						
漁獲物総重量(kg)						

注1 漁獲物総重量の「+」は、1kg未満であることを示し、漁獲物総重量の集計からは除外した。

2 11月は実施可能な地点がないため、実施しなかった。

表Ⅱ－9－(2) 漁業漁獲調査結果(底刺網)

調査年月日:平成29年5月22～23日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
カタクチイワシ	1				
シログチ	3	1		1	
マサバ	5		1		
アイナメ	3	7			5
マコガレイ	1				
フサギンボ		1			1
エゾイソアイナメ			1	1	
ムシガレイ			1		
ウミタナゴ				2	
クロソイ				4	
キツネメバル				1	
タケノコメバル					1
ソウハチ					1
シヤコ	1				
ヒメエソボラ		1			
ツガルウニ		1			
アスキジア科			4		
エゾヒトデ				1	1
キタムラサキウニ				1	6
マナマコ				1	
ヒレガイ					1
出現種類数	6	5	4	8	7
出現個体数/4反	14	11	7	12	16

調査年月日:平成29年8月24～25日

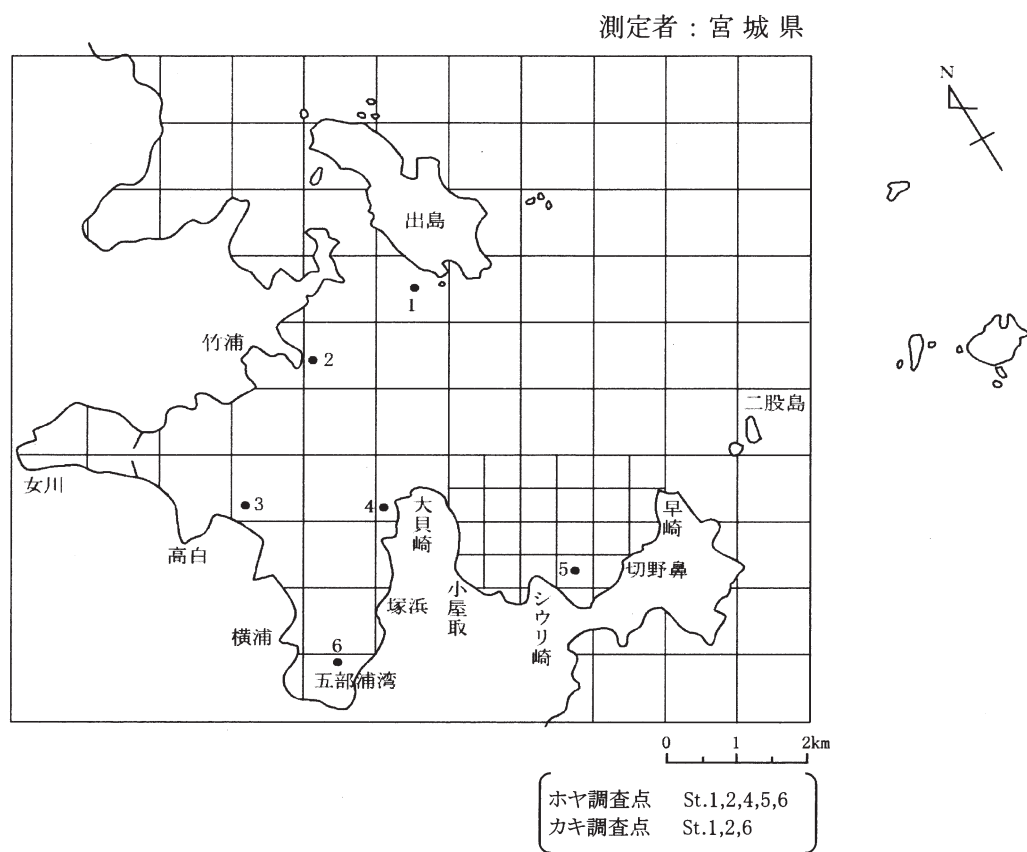
項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ	2		4		
タマガンゾウビラメ			1		
ウミタナゴ				2	1
フサギンボ				1	
マゴチ				1	
アイナメ				1	4
メバル					1
クロソイ					2
シヤコ	1				
キンコ		1			
ヒメエソボラ				1	
キタムラサキウニ				1	1
ヒレガイ					1
イガグリホンヤドカリ					1
出現種類数	2	1	2	6	7
出現個体数/4反	3	1	5	7	11

調査年月日:平成29年11月13～14日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
シログチ	1		5	1	
アイナメ	2	2	2	6	12
エゾイソアイナメ		1	2	2	
キツネメバル		1		1	11
オオクチイシナギ			1		
ウミタナゴ				10	1
スズキ				1	
マダイ				1	
ウマヅラハギ				1	1
キアンコウ					1
イシダイ					4
ムラソイ					1
ヒメエソボラ		1			
カイメンホンヤドカリ		1			
ツガルウニ		2		1	
キタムラサキウニ		1		5	3
マダコ			1		
アメフラシ				1	
イガグリホンヤドカリ				1	
ヒレガイ					2
出現種類数	2	7	5	12	9
出現個体数/4反	3	9	11	31	36

調査年月日:平成30年2月20～21日

項目 ＼測点	St.1	St.2	St.3	St.4	St.5
ナガソカ	3	1	2		
マコガレイ	2	1	33		
ウミタナゴ		3		8	1
キツネメバル		1		2	6
アイナメ		27		3	3
マダラ			1		
フサギンボ			1		
ヒラメ			1		
エゾイソアイナメ				6	
モスソガイ	1				
トゲクリガニ	2				
マナマコ	2	1			
ヒメエソボラ		2			
イガグリホンヤドカリ		1			
ツガルウニ		1			
キタムラサキウニ		3			2
出現種類数	5	10	5	4	4
出現個体数/4反	10	41	38	19	12



図Ⅱ－10 養殖生物調査位置(St. 1～6)

表Ⅱ－10 ホヤ測定結果

調査年月日：平成29年5月17日～6月21日										
測点	年 令	測定数 (個)	体長 (mm)	体径 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	4	20	78.0	76.6	308.6	57.2	122.6	26.0	78.6	生育異常なし
2	3	20	79.7	61.3	170.0	35.1	55.4	7.9	85.8	生育異常なし
4	3	20	64.6	54.6	123.7	27.6	43.5	6.4	85.2	生育異常なし
5	4	20	79.7	68.9	253.9	50.9	97.0	14.6	85.1	生育異常なし
6	4	20	83.1	70.0	259.4	46.6	83.8	14.4	82.8	生育異常なし

表Ⅱ－11 カキ測定結果

調査年月日：平成30年2月7日											
測点	年令	測定数 (個)	殻長 (mm)	殻高 (mm)	殻巾 (mm)	全重量 (g)	殻重量 (g)	軟体部重量 (g)	軟体部乾燥重量 (g)	水分 (%)	備考
1	2	20	58.8	143.5	36.0	149.4	102.3	21.6	3.9	69.4	生育異常なし
2	2	20	60.4	160.4	31.9	154.2	106.2	16.0	2.9	66.1	生育異常なし
6	2	20	61.1	144.7	34.7	166.9	118.8	22.7	3.5	71.9	生育異常なし

表Ⅱ－12 ワカメ測定結果

調査年月日：							
測点	測定数 (本)	全長 (cm)	葉長 (cm)	葉巾 (cm)	全重量 (g)	葉巾/葉長	備考
				欠 測			

注 ワカメについては、養殖の実態がなかったため、欠測とした。